

# 参考文献一覧

## 検査項目

## 測定参考文献

### 蛋白・膠質反応

総蛋白(TP)	Gornall AG et al : J Biol Chem 177 : 751 ~ 766, 1949.
総蛋白(TP)(髄液・蓄尿)	田中 雅美,他: 機器・試薬 33 : 393 ~ 397, 2010.
アルブミン定量	斎藤 憲祐: 臨床病理 特(101) : 38 ~ 47, 1996.
アルブミン(Alb)	佐々木 真弓,他: 機器・試薬 26 (4) : 335 ~ 338, 2003.
尿中アルブミン	舩方 栄二: 検査と技術 3 (7) : 625 ~ 630, 2005.
尿中アルブミン(クレアチニン換算値)	舩方 栄二: 検査と技術 3 (7) : 625 ~ 630, 2005.
A/G比	浅井 孝道: 検査と技術 7 (10) : 815 ~ 820, 1979.
蛋白分画	伊藤 喜久: Medical Technology 39 (3) : 278 ~ 284, 2011.
チモール混濁反応(TTT)	金井 正光,他: 臨床検査法提要 第34版 (金原出版) : 459, 2015.
クンケル反応(ZTT)	金井 正光,他: 臨床検査法提要 第34版 (金原出版) : 458, 2015.

### 酵素および関連物質

CK(CPK)	日本臨床化学会: 臨床化学 19 (2) : 184 ~ 208, 1990.
CK-MB(CPK-MB)(免疫阻止-UV法)	Wurzburg U et al : Klinische Wochenschrift 54 : 357 ~ 360, 1976.
CK-MB(CPK-MB)(CLIA)	Piran U et al : Clinical Chemistry 33 (9) : 1517 ~ 1520, 1987.
CK(CPK)アイソザイム	高木 康,他: 臨床検査 32 (11) : 1309 ~ 1315, 1988.
AST(GOT)	日本臨床化学会: 臨床化学 18 (4) : 226 ~ 230, 1989.
ミトコンドリア-AST(m-AST)(m-GOT)	白波瀬 泰史,他: 第7回日本臨床化学会分析部会関東支部学術集会 講演会抄録集 : 40 ~ 44, 1989.
ALT(GPT)	日本臨床化学会: 臨床化学 18 (4) : 250 ~ 254, 1989.
LD(LDH)	日本臨床化学会: 臨床化学 19 (2) : 228 ~ 246, 1990.
LD(LDH)アイソザイム	森山 隆則,他: Medical Technology 25 (1) : 45 ~ 51, 1997.
アルカリフォスファターゼ(ALP)	桑 克彦: 臨床検査 37 (5) : 473 ~ 478, 1993.
骨型アルカリフォスファターゼ(BAP)	倉澤 健太郎,他: 医学と薬学 55 (2) : 279 ~ 285, 2006.
胎盤型アルカリフォスファターゼ(PLAP)	Shinichiro Watanabe, et al : Pediatr Neurosurg 48 : 141 ~ 145, 2012.
ALPアイソザイム	芝 紀代子: 目でみる電気泳動法2 (医歯薬出版) : 55 ~ 71, 1989.
γ-GT(γ-GTP)	日本臨床化学会酵素専門委員会: 臨床化学 24 (2) : 106 ~ 121, 1995.
アルドラーゼ	三浦 雅一,他: 臨床検査機器・試薬 12 (5) : 1005 ~ 1009, 1989.
コリンエステラーゼ(ChE)	大澤 進,他: 臨床化学 24 : 138 ~ 145, 1995.
グアナーゼ	手登根 稔,他: 検査と技術 13 (10) : 901 ~ 905, 1985.
アデノシンデアミナーゼ(ADA)	佐野 史良,他: 臨床検査機器・試薬 9 (4) : 715 ~ 720, 1986.
ロイシンアミノペプチダーゼ(LAP)	小林 照明,他: 機器・試薬14 (6) : 929 ~ 935, 1991.
アミラーゼ(AMY)	高笠 信之: The Chemical Times 201 (3) : 9 ~ 11, 2006.
アミラーゼアイソザイム	星野 忠: JJCLA VOL.37 No.3 : 293 ~ 297, 2012.
P型アミラーゼ定量	高笠 信之: The Chemical Times 201 (3) : 9 ~ 11, 2006.
リパーゼ	松井 静代,他: 医学と薬学 41 (3) : 489 ~ 496, 1999.
トリプシン	河野 幹彦,他: 医学と薬学 53(5):635~641, 2005.
膵ホスホリパーゼA <sub>2</sub> (膵PLA <sub>2</sub> )	竹田 昌弘,他: ホルモンと臨床 38 (7) : 729 ~ 734, 1990.
エラスターゼ1	大出 勝也,他: 肝と膵 23(6):477~480, 2002.
子宮頸管粘液中 顆粒球エラスターゼ	北村 光,他: 臨床検査機器・試薬 21 (4) : 357 ~ 361, 1998.
骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ(TRACP-5b)	西沢 良記,他: 医学と薬学 54 (5) : 709 ~ 717, 2005.
リゾチーム	北村 元仕: 実践臨床化学 増補 : 432 ~ 436, 1982.
アンギオテンシン I 転換酵素(ACE)	Kasahara Y et al : Clinical Chemistry 27 (11) : 1922 ~ 1925, 1981.
ヘプシノゲン	三木 一正,他: 医学と薬学 56 (6) : 889 ~ 896, 2006.
MMP-3 (マトリックスメタロプロテイナーゼ-3)	氏家 真二,他: 医学と薬学 67 (5) : 741 ~ 747, 2012.

### 低分子窒素化合物

クレアチン	今野 稔: Medical Technology 12 (3) : 270 ~ 276, 1984.
クレアチニン	安原 正善,他: 臨床検査機器・試薬 17 (1) : 59 ~ 67, 1994.
シスタチンC	Tanaka M, et al : Clinical Biochemistry 37 : 27 ~ 35, 2004.
尿酸(UA)	金井 泉,他: 臨床検査法提要 第32版 (金原出版) : 503 ~ 507, 2005.
尿素窒素(UN)	森下 芳孝: Medical Technology 26 (6) : 695 ~ 700, 1998.
アンモニア	奥田 拓道,他: 最新医学 21 (3) : 622 ~ 627, 1966.
アミノ酸分析(39種類)(LC/MS)	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
アミノ酸分析(41種類)	日本生化学会: 生化学実験講座11 アミノ酸代謝と生体アミン 1版 : 53 ~ 67, 1976.
アミノ酸分析(9種類)(LC/MS)	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
アミノ酸分析2種類(チロシン・フェニルアラニン)(LC/MS)	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
総分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比(BTR)	中村 俊之,他: 臨床病理 37 (8) : 911 ~ 917, 1989.
γ-アミノ酪酸(GABA)	Fujiwara M et al : Analytical Biochemistry 166 : 72 ~ 78, 1987.
ハイドロキシプロリン-総	鈴木 隆夫,他: 日本臨床化学会年会記録 28 : 118 ~ 118, 1988.
総ホモシステイン	Araki A et al : Journal of Chromatography 422 : 43 ~ 52, 1987.

## 検査項目

## 測定参考文献

### 糖質および関連物質

グルコース	日本臨床化学会試薬専門委員会：臨床化学 20 (4)：247～254, 1991.
ヘモグロビンA1c(HbA1c)(NGSP)	平田 稔,他：医学と薬学 34 (1)：125～136, 1995.
グリコアルブミン	石橋 みどり,他：医学と薬学 52 (3)：403～412, 2004.
ヒアルロン酸(血清)	島村 朗,他：医学と薬学 44 (6)：1141～1146, 2000.
ヒアルロン酸(胸水)	島村 朗,他：医学と薬学 44 (6)：1141～1146, 2000.
1,5-アンヒドロ-D- グルシトール(1,5AG)	遠藤 輝夫,他：医療と検査機器・試薬 26 (1)：45～50, 2003.
糖代謝解析	張 春花,他：金医大誌 21：399～410, 1996.
シアル酸	水田 亘,他：臨床病理 特(54)：128～134, 1983.

### 有機酸

乳酸	浅沼 和子,他：生物試料分析 8 (3)：16～24, 1985.
ピルビン酸	浅沼 和子,他：生物試料分析 8 (3)：16～24, 1985.
尿中シュウ酸	小川 由英,他：腎と透析 臨増：151～157, 1997.
クエン酸	Warty VS et al：Clinical Chemistry 30 (7)：1231～1233, 1984.
血中ケトン体分画(静脈血)	西ヶ谷 晴美,他：医学検査 45 (3)：353, 1996.
血中ケトン体分画(動脈血)	西ヶ谷 晴美,他：医学検査 45 (3)：353, 1996.
アセトン定量	深掘 すみ江,他：労働科学 59 (12)：555～562, 1983.
有機酸スクリーニング検査	河野 芳功,他：日本小児科学会雑誌 89 (10)：2327～2334, 1985.

### 脂質および関連物質

中性脂肪(TG)	Tamaoku K et al：Chem Pharm Bull 30 (7)：2492～2497, 1982.
リン脂質	Takayama M et al：Clinica Chimica Acta 79：93～98, 1977.
総コレステロール(T-Cho)	桜井 強：医学検査 47 (4)：747～752, 1998.
エステル型コレステロール(Echo)	Richmond W：Clinical Chemistry 19 (12)：1350～1356, 1973.
遊離コレステロール(F-Cho)	Richmond W：Clinical Chemistry 19 (12)：1350～1356, 1973.
コレステロールエステル比	Richmond W：Clinical Chemistry 19 (12)：1350～1356, 1973.
HDL-コレステロール	田口 隆由,他：臨床検査機器・試薬 24 (1)：35～41, 2001.
HDL2,3コレステロール	Bronzert TJ et al：Clinical Chemistry 23 (11)：2089～2098, 1977.
LDL-コレステロール	菅野 剛史,他：医学と薬学 37 (3)：635～644, 1997.
レムナント様リポ蛋白コレステロール(RLP-C)	大石 千早,他：日本臨床検査自動化学会誌 35 (1)：83～87, 2010.
酸化LDL(MDA-LDL)	小谷 一夫：酸化ストレスマーカー 学術出版センター：243～246, 2005.
脂肪酸分画(24成分)	小沢 昭夫,他：分析化学 31：87～91, 1982.
脂肪酸分画(4成分)	小沢 昭夫,他：分析化学 31：87～91, 1982.
極長鎖脂肪酸	小池 亮子：小児科診療 53 (増)：394～397, 1990.
総胆汁酸	今野 稔：臨床検査機器・試薬 16 (3)：472～479, 1993.
グリココール酸(CG)	金森 勇雄,他：日本放射線技師会雑誌 26 (4)：17～22, 1978.
β-リポ蛋白	金井 正光,他：臨床検査法提要 第32版 (金原出版)：548, 2005.
リポ蛋白分画(アガロースゲル電気泳動法)	芝 紀代子：目でみる電気泳動法2：91～99, 1989.
リポ蛋白分画(ポリアクリルアミドゲルディスク電気泳動法)	菅原 和行,他：衛生検査 27 (5)：624～627, 1978.
リポ蛋白脂質分画定量	Bronzert TJ et al：Clinical Chemistry 23 (11)：2089～2098, 1977.
リポ蛋白コレステロール(LP-C)分画定量	Bronzert TJ et al：Clinical Chemistry 23 (11)：2089～2098, 1977.
コレステロール分画	櫻林 郁之介,他：HDL-コレステロール基礎と臨床 (株)テクノ：207～220, 1980.
リポ蛋白(a)	岡野 芳幸,他：日本臨床検査自動化学会誌JJCLA 21 (5)：705～709, 1996.
リポ蛋白リパーゼ(LPL)	Kobayashi J et al：Clinica Chimica Acta 216：113～123, 1993.
アポリポ蛋白 A-I	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白 A-II	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白 B	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白 C-II	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白 C-III	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白 E	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白Eフェノタイプ	片岡 伸久朗,他：臨床検査 37 (12)：1267～1271, 1993.
肺サーファクタント プロテインA(SP-A)	大木 卓,他：医学と薬学 71 (1)：161～166, 2014.
肺サーファクタント プロテインD(SP-D)	田中 誠仁,佐藤 高明,他：医学と薬学 59 (3)：439～446, 2008.

### ビタミンおよび関連物質

β-カロチン	加美山 茂利,他：臨床検査 31 (3)：268～274, 1987.
ビタミンA	須原 聡,他：臨床検査 36 (3)：235～239, 1992.
ビタミンB1	宮川 秀則,他：生物試料分析 36 (4)：327～330, 2013.
ビタミンB2	大石 誠子：ビタミンハンドブック3 ビタミン分析法 (化学同人)：71～80, 1989.
ビタミンB6	吉田 継親,他：薬学雑誌 98 (10)：1319～1326, 1978.
ビタミンB12	中森 誠,他：医療と検査機器・試薬 27 (3)：215～221, 2004.

## 検査項目

## 測定参考文献

### ビタミンおよび関連物質

カルニチン分画	伊丹 儀友,他:臨床検査58 (5): 651 ~ 658, 2014.
ビタミンC(アスコルビン酸)	Lykkesfeldt J et al:Analytical Biochemistry 229:329~335, 1995.
25OHビタミンD[ECLIA]	Batista MC, et al:Clin Chem Lab Med / doi:10.1515/cclm-2018-0406:Jun 11, 2018.
1,25-(OH) <sub>2</sub> ビタミンD	Fraser WD et al:Ann Clin Biochem 34:632~637, 1997.
ビタミンE	阿部 皓一,他:栄養と食糧 28 (5): 277 ~ 280, 1975.
ビタミンE分画	阿部 皓一,他:ビタミン 49 (7): 259 ~ 263, 1975.
ビタミンK分画	langenberg JP et al : Journal of Chromatography 305 : 61 ~ 72, 1984.
葉酸	西村 和子,他:生物試料分析 35 (4): 300 ~ 309, 2012.
ニコチン酸(ナイアシン)	宮沢 滋:ビタミン 56 (9・10): 487 ~ 499, 1982.

### 電解質・血液ガス

Na(ナトリウム)	桑 克彦:臨床検査 34 (11): 1353 ~ 1358, 1990.
K(カリウム)	桑 克彦:臨床検査 34 (11): 1353 ~ 1358,1990.と高橋 勝幸:検査と技術20 (6): 106 ~ 110, 1992.
Cl(クロール)	関口 光夫:検査と技術 17 (9): 1167 ~ 1172,1989.と桑 克彦:臨床検査 34 (11): 1353 ~ 1358, 1990.
Mg(マグネシウム)	北村 元仕:実践臨床化学 1版: 166 ~ 171, 1974.
Ca(カルシウム)	根占 哲也:都臨技会誌 34 (5): 270 ~ 281, 2006.
イオン化カルシウム	桑 克彦:検査と技術 19 (2): 119 ~ 124, 1991.
P(無機リン)	Drewes PA : Clinica Chimica Acta 39 : 81 ~ 88, 1972.
浸透圧(血清)	鈴木 明,他:検査と技術 6 (9): 759 ~ 762, 1978.
浸透圧(尿)	鈴木 明,他:検査と技術 6 (9): 759 ~ 762, 1978.

### 生体微量金属

鉄(Fe)(血清)	荒明 洋,他:臨床検査機器・試薬 6 (2): 359 ~ 366, 1983.
鉄(Fe)(尿)	溝口 秀昭:臨床医 8 (10): 1624 ~ 1626, 1982.
総鉄結合能(TIBC)	荒明 洋,他:臨床検査機器・試薬 6 (2): 359 ~ 366, 1983.
不飽和鉄結合能(UIBC)	荒明 洋,他:臨床検査機器・試薬 6 (2): 359 ~ 366, 1983.
Cu(銅)(血清)	Abe A et al : Clinical Chemistry 35 (4): 552 ~ 554, 1989.
Cu(銅)(尿)	Ichida T et al : Clinica Chimica Acta 24 : 299 ~ 303, 1969.
Zn(亜鉛)(血清)	井上 哲,他:医療と検査機器・試薬 41 (3): 283 ~ 287, 2018.
Zn(亜鉛)(尿)	Meret S et al : Clinical Chemistry 17 (5): 369 ~ 373, 1971.

### 生体色素関連物質

総ビリルビン(T-Bil)	徳田 邦明,他:臨床化学 22 (2): 116 ~ 122, 1993.
ビリルビン(直接・間接)	徳田 邦明,他:臨床化学 22 (2): 116 ~ 122, 1993.
コプロポルフィリン 定性	近藤 雅雄:日本臨床 53 (6): 1377 ~ 1382, 1995.
コプロポルフィリン(尿)	近藤 雅雄:日本臨床 53 (6): 1377 ~ 1382, 1995.
コプロポルフィリン(血液)	Salmi M et al : Clinical Chemistry 26 (13): 1832 ~ 1835, 1980.
ウロポルフィリン(尿)	近藤 雅雄:日本臨床 53 (6): 1377 ~ 1382, 1995.
ウロポルフィリン(血液)	Salmi M et al : Clinical Chemistry 26 (13): 1832 ~ 1835, 1980.
プロトポルフィリン	Salmi M et al : Clinical Chemistry 26 (13): 1832 ~ 1835, 1980.
赤血球遊離プロトポルフィリン	新沼 幸子,他:産業医学 23 : 254 ~ 259, 1981.
δ-アミノレブリン酸(δ ALA)	園藤 陽子,他:産業医学 35 : 126 ~ 127, 1993.

### 毒物・産業医学的代謝物質

尿中総三塩化物 トリクロロエチレン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中総三塩化物 1・1・1-トリクロロエタン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中総三塩化物 テトラクロロエチレン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中トリクロロ酢酸 トリクロロエチレン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中トリクロロ酢酸 1・1・1-トリクロロエタン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中トリクロロ酢酸 テトラクロロエチレン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中トリクロロエタノール	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中馬尿酸	岸浪 菊江子,他:臨床化学 17 (3): 128 ~ 135, 1988.
尿中メチル馬尿酸	岸浪 菊江子,他:臨床化学 17 (3): 128 ~ 135, 1988.
尿中マンデル酸	岸浪 菊江子,他:臨床化学 17 (3): 128 ~ 135, 1988.
尿中N-メチルホルムアミド	Mrasz J et al : Journal of Chromatography 414 : 399 ~ 404, 1987.
尿中2,5-ヘキサジオン	Iwata M et al : Int Arch Occup Environ Health 51 : 253 ~ 260, 1983.
アルミニウム(Al)	Oster O : Clinica Chimica Acta 114 : 53 ~ 60, 1981.
クロム	松岡 澄:産業医学13 (6): 525 ~ 537,1971.と田中 俊行,他:医学と生物学101 (5): 277 ~ 281, 1980.
カドミウム	Lagesson V et al : Clinical Chemistry 25 (11): 1948 ~ 1953, 1979.
マンガン	Tsalev DL et al : Bulletin of Environmental Contamination & Toxicology 17 (6): 660 ~ 666, 1977.

## 検査項目

## 測定参考文献

### 生化学(その他)

ネオプテリン	Hausen A et al : Journal of Chromatography 227 : 61 ~ 70, 1982.
エタノール	馬嶋 正隆,他: 北里医学 14 : 424 ~ 430, 1984.
イヌリン定量	木全 伸介,他: 医療と検査機器・試薬 28 (2) : 143 ~ 149, 2005.
結石分析(成分比率)	神 ちひろ,他: 分析化学 53 (7) : 735 ~ 741, 2004.

### 負荷試験・機能検査

PFDA(PABA排泄率)	Yamato C et al : Analytical Biochemistry 98 : 13 ~ 17, 1979.
---------------	--

### 抗菌薬

アミカシン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
トブラマイシン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
ゲンタマイシン	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
バンコマイシン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
テイコプラニン	諸岡 美里,他: JJCLA 38 (1) : 79 ~ 82, 2013.

### 抗てんかん薬

カルバマゼピン	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
ジアゼパム	Brodie RR et al : Journal of Chromatography 150 : 361 ~ 366, 1978.
エトスクシミド	宮本 侃治: 臨床化学 6 (3) : 202 ~ 211, 1978.
フェノバルビタール	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
フェニトイン	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
遊離フェニトイン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
ブリミドン	宮本 侃治: 臨床化学 6 (3) : 202 ~ 211, 1978.
バルプロ酸	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
遊離バルプロ酸	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
トリメタジオン	斉藤 正行,他: ドラッグレベルモニタリング 治療への臨床化学的アプローチ: 100 ~ 110, 1982.
ソニサミド	安田 真依,他: 医療と検査機器・試薬 38 (2) : 205 ~ 210, 2015.
トピラマート	Matar, K M : Clinica Chimica Acta 411 : 729 ~ 734, 2010.
レベチラセタム	Mendu, D R, Soldin S J : Clinical Biochemistry 43 : 485 ~ 489, 2010.
ベランパネル	Mano Y, et al : J Pharm Biomed Anal 107 : 56 ~ 62, 2015.
ラコサミド	Drew Payto, et al : Bioanalysis 6 (23) : 3161 ~ 3168, 2014.
アセタゾラミド	Sadee W et al : ドラッグレベルモニタリング: 90 ~ 91, 1982.

### 免疫抑制薬

シクロスポリン	古屋 実,他: 医学と薬学 70 (5・6) : 961 ~ 973, 2013.
タクロリムス	古屋 実,他: 医学と薬学 70 (5・6) : 961 ~ 973, 2013.
ミコフェノール酸	細坪 秀夫,他: 今日の移植 14 (4) : 485 ~ 491, 2001.

### 循環器用薬

ジゴキシン	水内 由利,他: 医学と薬学 35 (4) : 847 ~ 851, 1996.
ジソピラミド	扇谷 茂樹,他: 臨床検査機器・試薬 6 (2) : 520 ~ 523, 1983.
リドカイン	宮本 侃治: 臨床化学 6 (3) : 202 ~ 211, 1978.
フロカインアミド	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
プロプラノロール	Ahnhof M et al : Journal of Chromatography 340 : 73 ~ 138, 1985.
ビルメノール	市川 林,他: 臨床医薬 11 (4) : 903 ~ 906, 1995.
キニジン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.

### 精神神経用薬

ハロペリドール	白井 晶子,他: 医学と薬学 49 (6) : 1011 ~ 1017, 2003.
フロムペリドール	白井 晶子,他: 医学と薬学 50 (1) : 101 ~ 107, 2003.
リチウム	細羽 恵美子,他: 臨床化学 46 (1) : 39 ~ 46, 2017.

### 薬物(その他)

アセトアミノフェン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
テオフィリン	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
サリチル酸	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
ヘパリン	Teien A et al : Thrombosis Reseach 8 (3) : 413 ~ 416, 1976.
メトトレキサート	中原 佑香里,他: 医学と薬学 72 (4) : 761 ~ 767, 2015.
イマチニブ	Bakhtiar R, et al : Journal of Chromatography B 768 : 325 ~ 340, 2002.

# 参考文献一覧

## 検査項目

## 測定参考文献

### 血液一般・形態検査

血液一般検査	金井 正光,他:臨床検査法提要 第32版 (金原出版):265~295,2005.
網赤血球数(RET)	金井 正光,他:臨床検査法提要 第32版 (金原出版):265~295,2005.
末梢血液像	西 国広,他:血液形態観察のすすめ方:1991.
好中球アルカリフォスファターゼ(AL-P染色スコア)	古沢 新平:臨床検査技術全書3 血液検査(三輪史朗編)第1版 (医学書院):134~136,1972.
鼻汁中好酸球	奥田 稔:臨床検査 29 (3):267~272,1985.

### 凝固・線溶関連検査

活性化部分 トロンボプラスチン時間(APTT)	日野 志郎:臨床検査講座15 血液学:244~250,1984.
プロトロンビン時間(PT)	高宮 脩:臨床検査機器・試薬 17 (6):1079~1085,1994.
トロンボテスト(TT)	藤巻 道男:臨床検査技術全書3 血液検査第1版 (医学書院):489~490,1972.
ヘパラスチンテスト(HPT)	金井 泉,他:臨床検査法提要 改訂第30版 (金原出版):1406,1993.
フィブリノーゲン(FIB)	金井 正光,他:臨床検査法提要 第33版 (金原出版):358~360,2010.
可溶性フィブリンモノマー複合体(SFMC)	Largo R et al: Blood 47 (6):991~1002,1976.
フィブリンモノマー複合体定量	内藤 澄悦,他:医学と薬学 48 (4):595~599,2002.
FDP定量(血漿)	長野 美恵子,他:医療と検査機器・試薬 27 (1):23~29,2004.
FDP定量(尿)	堀内 伸純,他:臨床検査機器・試薬 14 (2):267~270,1991.
Dダイマー	大石 彩,他:Sysmex Journal Web 17 (4):1~10,2016.
アンチトロンビンⅢ(ATⅢ)	Scully MF et al: Clinica Chimica Acta 79:595~602,1977.
トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体(TAT)	木村 真波,他:医療と検査機器・試薬 33 (4):525~533,2010.
プラスミノーゲン	Friberger P et al: Haemostasis 7:138~145,1978.
アンチプラスミン( $\alpha_2$ プラスミンインヒビター)	Friberger P et al: Haemostasis 7:138~145,1978.
$\alpha_2$ プラスミンインヒビター・プラスミン複合体(PICテスト)	徐 吉夫,他:臨床検査機器・試薬 16 (6):1107~1113,1993.
トータルPAI-1 (tPA・PAI-1複合体)	曾我部 万紀,他:医学のあゆみ 173 (12):997~998,1995.
凝固因子活性検査 第Ⅱ因子(F2)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6):629~633,1996.
凝固因子活性検査 第Ⅴ因子(F5)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6):629~633,1996.
凝固因子活性検査 第Ⅶ因子(F7)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6):629~633,1996.
凝固因子活性検査 第Ⅷ因子(F8)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6):629~633,1996.
凝固因子活性検査 第Ⅸ因子(F9)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6):629~633,1996.
凝固因子活性検査 第Ⅹ因子(F10)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6):629~633,1996.
凝固因子活性検査 第Ⅺ因子(F11)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6):629~633,1996.
凝固因子活性検査 第Ⅻ因子(F12)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6):629~633,1996.
凝固因子活性検査 第Ⅻ因子(F13)	Fickenscher K et al: Thrombosis and Haemostasis 65 (5):535~540,1991.
凝固抑制因子検査 第Ⅷ(8)因子	Sirridge MS et al: Laboratory Evaluation of Hemostasis and Thrombosis 3rd:196~198,1983.
凝固抑制因子検査 第Ⅸ(9)因子	Sirridge MS et al: Laboratory Evaluation of Hemostasis and Thrombosis 3rd:196~198,1983.
フォン・ウィルブラント因子活性(リストセチンコファクター)	Macfarlane DE et al: Thrombosis Diathesis Haemorrh 34:306~308,1975.
フォン・ウィルブラント因子マルチマー解析	高橋 芳右,他:臨床検査 31 (6):665~668,1987.
ADAMTS13-活性	伊藤 晋:日本輸血細胞治療学会誌 56 (1):27~35,2010.
ADAMTS13 インヒビター	伊藤 晋:日本輸血細胞治療学会誌 56 (1):27~35,2010.
$\beta$ -トロンボグロブリン( $\beta$ -TG)	高橋 芳右,他:血液と脈管 18 (4):326~335,1987.
血小板第4因子(PF-4)	高橋 芳右,他:血液と脈管 18 (4):326~335,1987.
プロテインC(抗原量)	筒井 聡明,他:検査と技術 12 (7):581~587,1984.
プロテインS(抗原量)	鬼沢 実:臨床検査機器・試薬 13 (4):579~583,1990.
トロンボモジュリン	横内 敬二,他:医学と薬学 44 (4):795~802,2000.

### 視床下部・下垂体ホルモン

成長ホルモン(GH)	小山 沙世,他:医学と薬学 68 (5):899~910,2012.
IGF-I (ソマトメジンC)	高須 重人,他:ホルモンと臨床 44 (4):383~391,1996.
プロラクチン	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7):819~830,2017.
副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	古屋 実,他:医学と薬学 74 (3):317~326,2017.
黄体形成ホルモン(LH)	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7):819~830,2017.
卵胞刺激ホルモン(FSH)	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7):819~830,2017.
甲状腺刺激ホルモン(TSH)	古屋 実,他:医学と薬学 74 (3):317~326,2017.
抗利尿ホルモン(AVP)	田中 誠仁,他:医学と薬学 72 (8):1379~1388,2015.

### 甲状腺ホルモンおよび結合蛋白

トリヨードサイロニン( $T_3$ )	古屋 実,他:医学と薬学 74 (3):317~326,2017.
遊離トリヨードサイロニン(Free $T_3$ )	古屋 実,他:医学と薬学 74 (3):317~326,2017.
サイロキシン( $T_4$ )	古屋 実,他:医学と薬学 74 (3):317~326,2017.
遊離サイロキシン(Free $T_4$ )	古屋 実,他:医学と薬学 74 (3):317~326,2017.
サイログロブリン	北川 亘,他:医学と薬学 71 (9):1655~1666,2014.
TBG定量	海瀬 信子,他:核医学16 (5):777~783,1979.

## 検査項目

## 測定参考文献

### 副甲状腺ホルモン

副甲状腺ホルモン(PTH)-インタクト	山岡 美穂,他:医学と薬学 46 (5):753~758,2001.
副甲状腺ホルモン(Whole PTH)	森山 和重,他:医学と薬学 70 (4):829~836,2013.
副甲状腺ホルモン関連蛋白(PThrP)	福本 誠二,他:ホルモンと臨床 40 (12):1309~1314,1992.
カルシトニン	北川 亘,他:医学と薬学 72 (1):97~108,2015.

### 副腎皮質ホルモンおよび結合蛋白

17-KS7分画	石田 孝,他:臨床化学 15 (1):13~19,1986.
17-KGS	神戸川 明:ホルモンと臨床 22 (11):1311~1318,1974.
17-KGS2分画	神戸川 明:ホルモンと臨床 22 (11):1311~1318,1974.
血中11-OHCS	宇田川 美佐子,他:臨床化学 5 (3):321~325,1977.
コルチゾール	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7):819~830,2017.
コルチゾール(尿)	福島 靖恵,他:臨床検査機器・試薬 22 (6):509~514,1999.
11-デオキシコルチゾール	大橋 輝久,他:日本内分泌学会雑誌 57 (7):983~996,1981.
コルチコステロン	Nabors CJ Jr et al: Steroids 23:363~379,1974.
デオキシコルチコステロン(DOC)	橋本 武一,他:ホルモンと臨床 24 (11):1151~1156,1976.
アンドロステロン	国分 知子,他:日本内分泌学会雑誌 54 (2):117~130,1978.
デヒドロエピアンドロステロンサルフェート(DHEA-S)	増戸 梨恵,他:医学と薬学 56 (3):443~448,2006.
アンドロステンジオン	吉田 孝雄,他:ホルモンと臨床 22 (5):671~676,1974.
プレグネロン	田 根培,他:ホルモンと臨床 26 (3):309~314,1978.
17-OHプレグネロン(17 $\alpha$ -OHプレグネロン)	田 根培,他:ホルモンと臨床 26 (3):309~314,1978.
コルチゾン	遠藤 伸,他:ホルモンと臨床 45 (7):707~714,1997.
アルドステロン(血中)	塩之入 洋,他:医学と薬学 21 (2):293~302,1989.
アルドステロン(尿)	塩之入 洋,他:医学と薬学 21 (2):293~302,1989.

### 副腎髄質ホルモン

カテコールアミン総	Honda S et al: Analytica Chimica Acta 149:297~303,1983.
カテコールアミン3分画(血漿)	辻 潮,他:臨床検査機器・試薬 11 (4):635~641,1988.
カテコールアミン3分画(尿)	Honda S et al: Analytica Chimica Acta 149:297~303,1983.
メタネフリン総	Shoup RE et al: Clinical Chemistry 23 (7):1268~1274,1977.
メタネフリン2分画	Shoup RE et al: Clinical Chemistry 23 (7):1268~1274,1977.
L-ドーパ	守 和子:産業医学 17:170~171,1975.
ドーパミン総	守 和子:産業医学 17:170~171,1975.
HVA(血漿)	Gironi A et al: Clinical Chemistry 34 (12):2504~2506,1988.
HVA(尿)	Gironi A et al: Clinical Chemistry 34 (12):2504~2506,1988.
VMA(血漿)	Gironi A et al: Clinical Chemistry 34 (12):2504~2506,1988.
VMA(尿)	Gironi A et al: Clinical Chemistry 34 (12):2504~2506,1988.
セロトニン(血液)	Anderson GM et al: Gastroenterology 88:86~89,1985.
セロトニン(血漿)	Nebinger P et al: Journal of Chromatography 427:326~330,1988.
5-HIAA(血漿)	小島 司,他:臨床化学 21 (2):119~126,1992.
5-HIAA(尿)	Mailman RB et al: Clinical Chemistry 31 (11):1849~1854,1985.
MHPG	宮川 富三雄:蛋白質核酸酵素 26 (9):1089~1098,1981.

### 性腺・胎盤ホルモンおよび結合蛋白

エストロゲン総 非妊婦	高見 知子,他:日本内分泌学会雑誌 59 (1):10~19,1983.
エストロン(E <sub>1</sub> )	牧野 拓雄,他:日本内分泌学会雑誌 50 (4):788~796,1974.
エストラジオール(E <sub>2</sub> )(血清)	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7):819~830,2017.
エストラジオール(E <sub>2</sub> )(尿)	牧野 拓雄,他:日本内分泌学会雑誌 50 (4):788~796,1974.
エストリオール(E <sub>3</sub> )	牧野 拓雄,他:日本内分泌学会雑誌 50 (4):788~796,1974.
プロゲステロン	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7):819~830,2017.
プレグナンジオール	平井 利生,他:日本臨床検査自動化学会誌 9 (2):564~567,1984.
プレグナントリオール	平井 利生,他:日本臨床検査自動化学会誌 9 (2):564~567,1984.
テストステロン	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7):819~830,2017.
5 $\alpha$ ジヒドロテストステロン	穂坂 正彦,他:日本内分泌学会雑誌 49 (12):1391~1393,1973.
絨毛性ゴナドトロピン(HCG)(ECLIA)	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7):819~830,2017.
遊離HCG- $\beta$ (HCG- $\beta$ サブユニット)(血清)	菅原 由人,他:臨床検査機器・試薬 14 (3):467~474,1991.
遊離HCG- $\beta$ (HCG- $\beta$ サブユニット)(尿)	菅原 由人,他:臨床検査機器・試薬 14 (3):467~474,1991.

### 膵・消化管ホルモン

インスリン	唐澤 美佳,他:医療と検査機器・試薬 29 (5):479~484,2006.
C-ペプチド(CPR)(血清)	唐澤 美佳,他:医療と検査機器・試薬 29 (5):485~491,2006.

# 参考文献一覧

## 検査項目

## 測定参考文献

### 膵・消化管ホルモン

C-ペプチド(CPR)(尿)	唐澤 美佳,他: 医療と検査機器・試薬 29 (5): 485 ~ 491, 2006.
膵グルカゴン	稲垣 貴之,他: 医学と薬学 72 (3): 491 ~ 497, 2015.
ガストリン	飯沼 一茂,他: Radioisotopes 31 (7): 350 ~ 356, 1982.

### 内分泌学的(その他)

レニン活性(PRA)	廣井 直樹,他: 医学と薬学 32 (1): 81 ~ 86, 1994.
レニン定量(活性型)	土屋 ますみ,他: 医学と薬学 32 (3): 529 ~ 534, 1994.
アンギオテンシン I	岩鼻 美佐,他: 医学と薬学 36 (2): 297 ~ 303, 1996.
アンギオテンシン II	岩鼻 美佐,他: 医学と薬学 36 (2): 297 ~ 303, 1996.
サイトリックAMP	孫 孝義,他: 日本内分泌学会雑誌 61 (9): 912 ~ 923, 1985.
ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド(HANP)	松岡 泰弘,他: 医療と検査機器・試薬 33 (4): 535 ~ 540, 2010.
ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド(BNP)	伊藤 洋子,他: 医学と薬学 64 (6): 931 ~ 939, 2010.
ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント(NT-proBNP)	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (5): 607 ~ 617, 2017.
エリスロポエチン	増田 詩織,他: 医学と薬学 67 (2): 297 ~ 306, 2012.
オステオカルシン	吉村 典子,他: Osteoporosis Japan 13 (3): 759 ~ 765, 2005.
低カルボキシル化オステオカルシン(ucOC)	西村 順,他: 医学と薬学 57 (4): 523 ~ 535, 2007.
肝細胞増殖因子(HGF)	二井谷 好行,他: 臨床検査 35 (13): 1360 ~ 1364, 1991.
アディポネクチン(LA)	Nishimura A. et al : Clinica Chimica Acta 371 : 163 ~ 168, 2006.

### 腫瘍関連抗原

癌胎児性抗原(CEA)	鈴木 尚子,他: 医学と薬学 56 (6): 897 ~ 907, 2006.
$\alpha$ -フェトプロテイン定量	鈴木 尚子,他: 医学と薬学 56 (6): 897 ~ 907, 2006.
塩基性フェトプロテイン(BFP)	設楽 光弘,他: 臨床病理 36 (9): 1039 ~ 1044, 1988.
CA125	黒田 雅顕: 医療と検査機器・試薬 29 (6): 589 ~ 596, 2006.
CA602	野澤 志朗,他: 癌と化学療法 19 (12): 2085 ~ 2093, 1992.
CA15-3	黒田 雅顕: 医療と検査機器・試薬 29 (6): 589 ~ 596, 2006.
BCA225	石 和久,他: 基礎と臨床 23 (15): 6087 ~ 6095, 1989.
CA19-9	鈴木 尚子,他: 医学と薬学 56 (6): 897 ~ 907, 2006.
CA72-4	矢田 紗世,他: 医学と薬学 74 (7): 831 ~ 840, 2017.
シリアルTn抗原(STN)	井村 裕夫,他: 癌と化学療法 16 (9): 3213 ~ 3219, 1989.
CA54/61	野澤 志朗,他: 癌と化学療法 19 (12): 2085 ~ 2093, 1992.
DUPAN-2	櫻林 郁之介,他: 臨床病理 34 (6): 705 ~ 710, 1986.
シリアルLe <sup>x</sup> -i抗原(SLX)	井村 裕夫,他: 癌と化学療法 14 (5): 1315 ~ 1321, 1987.
シリアルLe <sup>x</sup> 抗原(CSLEX)	三嶋 芳樹,他: 医学と薬学 29 (5): 1193 ~ 1200, 1993.
NCC-ST-439	吉岡 久,他: 臨床病理 35 (11): 1233 ~ 1238, 1987.
SPan-1	梅山 馨,他: 臓器 3 (4): 528 ~ 539, 1988.
SCC	渡邊 万里子,他: 医学と薬学 72 (2): 181 ~ 188, 2017.
前立腺特異抗原(PSA)	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (7): 831 ~ 840, 2017.
PSA-ACT	大野 明美,他: 医学と薬学 49 (2): 325 ~ 332, 2003.
PSA F/T比	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (7): 831 ~ 840, 2017.
$\gamma$ -セミノプロテイン( $\gamma$ -Sm)	佐藤 達郎,他: 医学と薬学 43 (1): 97 ~ 106, 2000.
シフラ(CYFRA)(サイトケラチン19フラグメント)	黒田 雅顕: 医療と検査機器・試薬 29 (6): 597 ~ 602, 2006.
5-S-システイニルドーバ(5-S-CD)	Wakamatsu K et al : Clinical Chemistry 40 (3): 495 ~ 496, 1994.
NSE(神経特異エノラーゼ)	堀田 多恵子,他: 生物試料分析 34 (5): 345 ~ 353, 2011.
PIVKA-II (ECLIA)	高津 和子,他: 臨床と研究 73 (11): 2656 ~ 2664, 1996.
ガストリン放出ペプチド前駆体(ProGRP)	山本 典江,他: 医療と検査機器・試薬 32 (2): 263 ~ 267, 2009.
血清抗p53抗体	島田 英昭,他: 日本臨床外科学会雑誌 64 (7): 1551 ~ 1559, 2003.
血清 HER2タンパク	Luftner D. et al : The International Journal of Biological Markers 19 (3): 175 ~ 182, 2004.
可溶性メソテリン関連ペプチド	中町 衛,他: 医学と薬学 65 (2): 261 ~ 267, 2011.

### ウイルス感染症検査

HBVゲノタイプ	田中 靖人,他: 臨床病理 57 (1): 42 ~ 47, 2009.
HBV DNA定量(IU)	菅原 昌章,他: 医学と薬学 73 (10): 1329 ~ 1339, 2016.
HBs抗原	志村 嘉彦,他: 臨床検査機器・試薬 18 (3): 553 ~ 558, 1995.
HBs抗原(HQ)	戸来 孝,他: 医学と薬学 72 (9): 1569 ~ 1577, 2015.
HBs抗体(CLEIA)	山口 芳子,他: 臨床検査機器・試薬 17 (6): 1161 ~ 1166, 1994.
HBs抗体	蒲池 正次,他: 臨床検査機器・試薬 17 (6): 1173 ~ 1180, 1994.
B型肝炎ウイルスコア関連抗原(HBcrAg)	田中 靖人,他: 臨床病理 54 (7): 692 ~ 698, 2006.
HBc抗体(IgG)	八橋 弘,他: 医学と薬学 66 (6): 1075 ~ 1081, 2011.
IgM-HBc抗体	熊谷 保之: 日本臨床検査自動化学会誌 25 (1): 70 ~ 74, 2000.
HBc抗体	森藤 隆夫,他: 臨床病理 特(67): 101 ~ 108, 1986.
HBV DNAラミブジン耐性遺伝子	Kobayashi S et al : Hepatology Research 17 : 31 ~ 42, 2000.

## 検査項目

## 測定参考文献

### ウイルス感染症検査

HA抗体	矢野 公士,他:医学と薬学 58 (1):151~161,2007.
IgM-HA抗体	矢野 公士,他:医学と薬学 58 (1):151~161,2007.
HCV群別(グルーピング)	長谷川 瞳,他:医学と薬学70 (3):633~641,2013.
HCV RNAコアジェノタイプ	Ohno T et al: Journal of Clinical Microbiology 35 (1):201~207,1997.
HCV RNA 1b(NS5A)	Enomoto N et al: The New England Journal of Medicine 334 (2):77~81,1996.
HCV RNA定量	菅原 昌草,他:医学と薬学 73 (10):1329~1339,2016.
HCV抗原(コア蛋白質)	田原 和子,他:日本臨床検査自動化学会誌 36 (2):267~274,2011.
HCV DCV 耐性変異(L31/Y93)	Uchida Y et al: PLOS ONE 9 (11)e 112647:1~7,2014.
HCV 薬剤耐性変異 NS3-D168	Suzuki F et al: Journal of Clinical Virology 54 (4):352~354,2012.
HCV NS5B-S282変異	Suzuki F et al: Journal of Clinical Virology 54 (4):352~354,2012.
IgA-HEV抗体(定性)	飯野 四郎,他:医学と薬学 53 (4):461~469,2005.
ヒトパルボウイルスB19 IgG	要藤 裕孝,他:感染症学雑誌 69 (10):1135~1140,1995.
ヒトパルボウイルスB19 IgM	要藤 裕孝,他:感染症学雑誌 69 (10):1135~1140,1995.
ヒトパルボウイルスB19DNA 定性	Sevall JS: Molecular and Cellular Probes 4:237~246,1990.
ヒトパピローマウイルスDNA(16型,18型,その他ハイリスクグループ)	三浦 俊昭,他:医学と薬学 69 (1):157~162,2013.
ヒトパピローマウイルスDNA(ハイリスクグループ)	Clavel C et al: Diagnostic Molecular Pathology 9 (3):145~150,2000.
ヒトパピローマウイルスDNA(ハイリスクグループ)(LBC)	Ko.V et al: Cancer Cytopathology 108 (6):468~474,2006.
ヒトパピローマウイルス(HPV)ジェノタイプ判定	尾崎 聡,他:臨床病理 60(7):621~626,2012.
ヒトパピローマウイルスDNA(ローリスクグループ)	Clavel C et al: Diagnostic Molecular Pathology 9 (3):145~150,2000.
ヒトパピローマウイルスDNA(ローリスクグループ)(LBC)	Ko.V et al: Cancer Cytopathology 108 (6):468~474,2006.
アデノウイルス抗原(シェル・バイアル法)	Espy MJ et al: American Journal of Clinical Pathology 88 (3):358~360,1987.
アデノウイルス抗原(ELISA)	青木 功喜,他:臨床眼科 43 (6):1035~1039,1989.
アデノウイルス	北村 元仕,他:臨床検査マニュアル (文光堂):880~886,1988.
アデノウイルスDNA 定性	Hierholzer JC et al: Journal of Clinical Microbiology 31 (7):1886~1891,1993.
アデノウイルス 1型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
アデノウイルス 2型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
アデノウイルス 3型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
アデノウイルス 4型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
アデノウイルス 5型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
アデノウイルス 6型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
アデノウイルス 7型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
アデノウイルス 8型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
アデノウイルス 11型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
アデノウイルス 19型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
アデノウイルス 21型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
アデノウイルス 37型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
単純ヘルペスウイルス 抗原	Gleaves CA et al: Journal of Clinical Microbiology 21 (1):29~32,1985.
単純ヘルペスウイルス特異抗原	川名 尚,他:感染症学雑誌 61 (9):1030~1037,1987.
単純ヘルペスウイルス	北村 元仕,他:臨床検査マニュアル (文光堂):880~886,1988.
単純ヘルペスウイルス IgG(固相法)	厚生省監修:微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊:48~61,1987.
単純ヘルペスウイルス IgM	厚生省監修:微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊:48~61,1987.
単純ヘルペスウイルス DNA 定性	Cao M et al: J Invest Dermatol 82:391~392,1989.
単純ヘルペスウイルス DNA定量	Stevens J: 実験医学 15 (7S):728~733,1997.
単純ヘルペスウイルス 1型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
単純ヘルペスウイルス 2型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善):260~274,1973.
水痘・带状疱疹ウイルス抗原(シェル・バイアル法)	紺野 謙治,他:臨床とウイルス 17 (1):89~96,1989.
水痘・带状疱疹ウイルス抗原(FA)	新村 真人,他:感染症学雑誌 64 (2):195~201,1990.
水痘・带状疱疹ウイルス(CF)	北村 元仕,他:臨床検査マニュアル (文光堂):880~886,1988.
水痘・带状疱疹ウイルス IgG	吉田 晃,他:臨床とウイルス 13 (4):490~496,1985.
水痘・带状疱疹ウイルス IgM	平野 勝,他:医学と薬学 42 (2):641~645,1999.
水痘・带状疱疹ウイルスDNA 定性	本藤 良,他:日本臨床 50 (特別号):160~165,1992.
サイトメガロウイルス 抗原	紺野 謙治,他:臨床とウイルス 17 (1):89~96,1989.
サイトメガロウイルス pp65抗原(C10,C11)	浅井 隆善,他:今日の移植 7 (6):553~559,1994.
サイトメガロウイルス pp65抗原(C7-HRP)	権藤 久司,他:臨床血液 34 (11):1438~1444,1993.
サイトメガロウイルス	北村 元仕,他:臨床検査マニュアル (文光堂):880~886,1988.
サイトメガロウイルス IgG	厚生省監修:微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊:48~61,1987.
サイトメガロウイルス IgM	厚生省監修:微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊:48~61,1987.



# 参考文献一覧

## 検査項目

## 測定参考文献

### ウイルス感染症検査

サイトメガロウイルス DNA 定性	Olive DM et al : Journal of Clinical Microbiology 27 (6) : 1238 ~ 1242, 1989.
サイトメガロウイルス核酸検出(新生児尿)	Mitani Y, et al : Nat Methods 4 (3) : 257 ~ 262, 2007.
サイトメガロウイルス DNA定量	Stevens J : 実験医学 15 (7S) : 728 ~ 733, 1997.
EBウイルスDNA 定性	Saito I et al : J Exp Med 169 : 2191 ~ 2198, 1989.
EBウイルスDNA定量	Stevens J : 実験医学 15 (7S) : 728 ~ 733, 1997.
EBウイルス 抗VCA IgG(EIA)	脇口 宏,他 : 医学と薬学 58 (2) : 363 ~ 369, 2007.
EBウイルス 抗VCA IgG(FA)	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特(35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗VCA IgM(EIA)	脇口 宏,他 : 医学と薬学 58 (2) : 363 ~ 369, 2007.
EBウイルス 抗VCA IgM(FA)	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特(35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗VCA IgA	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特(35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗EA IgG	脇口 宏,他 : 医学と薬学 58 (2) : 363 ~ 369, 2007.
EBウイルス 抗EA-DR IgG	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特(35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗EA-DR IgA	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特(35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗EBNA	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特(35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗EBNA IgG	脇口 宏,他 : 医学と薬学 58 (2) : 363 ~ 369, 2007.
ヒトヘルペスウイルス6型 IgG	浅野 喜造,他 : 臨床と微生物 16 (2) : 147 ~ 152, 1989.
ヒトヘルペスウイルス6型 IgM	浅野 喜造,他 : 臨床と微生物 16 (2) : 147 ~ 152, 1989.
ヒトヘルペスウイルス6型DNA 定性	近藤 一博,他 : 蛋白質核酸酵素 35 (17) : 3041 ~ 3047, 1990.
ヒトヘルペスウイルス7型DNA 定性	Ya Icin S et al : Archives of Virology 136 : 183 ~ 190, 1994.
EBウイルスDNA(クロナリティ)	Raab-Traub N et al : Cell 47 : 883 ~ 889, 1986.
エンテロウイルス RNA 定性	川俣 治 : 新潟医学会雑誌 111 (10) : 633 ~ 646, 1997.
ポリオウイルス 1型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
ポリオウイルス 2型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
ポリオウイルス 3型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エンテロ ウイルス 70型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エンテロ ウイルス 71型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群2型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群3型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群4型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群5型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群6型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群7型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群9型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群9型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス A群10型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群16型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群1型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群1型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス B群2型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群2型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス B群3型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群3型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス B群4型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群4型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス B群5型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群5型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス B群6型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群6型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
エコーウイルス 1型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 3型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 3型(HI)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 214 ~ 225, 1973.
エコーウイルス 4型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 5型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 6型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 7型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 7型(HI)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 214 ~ 225, 1973.
エコーウイルス 9型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 11型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 11型(HI)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 214 ~ 225, 1973.

## 検査項目

## 測定参考文献

### ウイルス感染症検査

エコーウイルス 12型(NT)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 12型(HI)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
エコーウイルス 13型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 14型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 16型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 17型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 18型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 19型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 21型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 22型(パレコウイルス1型)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 24型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 25型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 30型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
日本脳炎ウイルス(JaGAr株)	厚生省監修：微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第2分冊：81～97, 1987.
日本脳炎ウイルス	北村 元仕,他：臨床検査マニュアル (文光堂)：880～886, 1988.
日本脳炎ウイルスRNA 定性	森田 公一,他：日本臨床 50 (特別号)：285～289, 1992.
風疹ウイルス	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
風疹ウイルス IgG	厚生省監修：微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊：48～61, 1987.
風疹ウイルス IgM	佐藤 俊則,他：臨床とウイルス 23 (1)：44～47, 1995.
インフルエンザウイルス抗原	Espy MJ et al：Journal of Clinical Microbiology 24 (4)：677～679, 1986.
インフルエンザウイルスRNA 定性	Zhang W et al：Diagnostic Molecular Microbiology：373～382, 1993.
インフルエンザウイルス A型(H1N1)(H3N2)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
インフルエンザウイルス A型	北村 元仕,他：臨床検査マニュアル (文光堂)：880～886, 1988.
インフルエンザウイルス B型(HI)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
インフルエンザウイルス B型(CF)	北村 元仕,他：臨床検査マニュアル (文光堂)：880～886, 1988.
パラインフルエンザウイルス抗原	紺野 謙治,他：臨床とウイルス 17 (1)：89～95, 1989.
パラインフルエンザウイルス 1型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
パラインフルエンザウイルス 2型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
パラインフルエンザウイルス 3型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
RSウイルス(CF)	北村 元仕,他：臨床検査マニュアル (文光堂)：880～886, 1988.
RSウイルス(NT)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
麻疹ウイルス(HI)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
麻疹ウイルス(NT)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
麻疹ウイルス IgG	厚生省監修：微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊：48～61, 1987.
麻疹ウイルス IgM	厚生省監修：微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊：48～61, 1987.
麻疹ウイルスRNA 定性	Godec MS et al：Journal of Medical Virology 30：237～244, 1990.
ムンプスウイルス(HI)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
ムンプスウイルス(NT)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
ムンプスウイルス(CF)	北村 元仕,他：臨床検査マニュアル (文光堂)：880～886, 1988.
ムンプスウイルス IgG	中山 哲夫：医学と薬学 42 (2)：303～306, 1999.
ムンプスウイルス IgM	厚生省監修：微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊：48～61, 1987.
ムンプスウイルス RNA 定性	Yamada A et al：Vaccine 8 (6)：553～557, 1990.
HTLV-I (ATLV) 抗体(PA)	池田 幹雄,他：図説臨床癌シリーズ 9：42～50, 1986.
HTLV-I (ATLV) 抗体(CLEIA)	植柳 泰,他：医学と薬学 73 (8)：1031～1035, 2016.
HTLV-1抗体	Zrein M, et al：Clin Diagn Lab Immunol 5 (1)：45～49, 1998.
HTLV-1核酸検出(妊婦) 定性	Miyazato P, et al：Journal of Virology 80 (21)：10683～10691, 2006.
HTLV-1プロウイルスDNA 定性	Miyazato P, et al：Journal of Virology 80 (21)：10683～10691, 2006.
HTLV-I (ATLV) プロウイルスDNA(クロナリティ)	渡辺 俊樹,他：Medical Immunology 16 (6)：785～791, 1988.
HIV-1RNA定量	目崎 和久,他：医学と薬学 73 (6)：705～709, 2016.
HIV-2抗体	養田 靖,他：医学と薬学 27 (4)：959～970, 1992.
HIV抗原・抗体	桜庭 尚哉,他：医学と薬学 65 (5)：663～672, 2011.
HIVスクリーニング	照屋 勝治,他：感染症学雑誌 82 (1)：20～25, 2008.
ロタウイルス抗原	篠崎 立彦,他：小児科臨床 41 (2)：397～400, 1988.
ノロウイルス抗原	田中 智之：医学と薬学 61 (1)：93～98, 2009.
ノロウイルスRNA定性	Kageyama T, et al：J Clin Microbiol 41 (4)：1548～1557, 2003.
デングウイルスNS1抗原	Pok, et al：VECTOR-BORNE AND ZOONOTIC DISEASES 10 (10)：1009～1016, 2010.

### 感染症(非ウイルス)関連検査

クラミジアトラコマティス IgA	松本 明,他：感染症学雑誌 66 (5)：584～591, 1992.
クラミジアトラコマティス IgG	松本 明,他：感染症学雑誌 66 (5)：584～591, 1992.

## 検査項目

## 測定参考文献

### 感染症(非ウイルス)関連検査

クラミジアトラコマトイス IgM	松本 明,他: 感染症学雑誌 66 (5): 584 ~ 591, 1992.
クラミジアトラコマトイスDNA	熊本 悦明,他: 医学と薬学 66 (6): 1007 ~ 1014, 2011.
オーム病クラミドフィラ(クラミジア シッタシ)	北村 元仕,他: 臨床検査マニュアル (文光堂): 880 ~ 886, 1988.
クラミドフィラ(クラミジア)シッタシ IgG	厚生省監修: 微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊: 62 ~ 75, 1987.
クラミドフィラ(クラミジア)シッタシ IgM	厚生省監修: 微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊: 62 ~ 75, 1987.
クラミドフィラ(クラミジア)ニューモニエ IgG	松本 明: 第22回日本臨床微生物学会総会ワークショップ1
クラミドフィラ(クラミジア)ニューモニエ IgA	松本 明: 第22回日本臨床微生物学会総会ワークショップ1
クラミドフィラ(クラミジア)ニューモニエ IgM	宮下 修行,他: 小児科診療 71 (1): 95 ~ 99, 2008
抗ストレプトリジン-O 抗体(ASO)	伊藤 忠一: 日本臨床 39 (6): 685 ~ 688, 1995.
抗ストレプトキナーゼ抗体(ASK)	土屋 彦治,他: 臨床検査機器・試薬 7 (2): 417 ~ 422, 1984.
エンドトキシン定量	土谷 正和,他: 日本細菌学雑誌 45 (6): 903 ~ 911, 1990.
透析液中エンドトキシン A液	相沢 真紀,他: 腎と透析 55 別冊: 68 ~ 70, 2003.
透析液中エンドトキシン B液	相沢 真紀,他: 腎と透析 55 別冊: 68 ~ 70, 2003.
透析液中エンドトキシン RO水	相沢 真紀,他: 腎と透析 55 別冊: 68 ~ 70, 2003.
透析液中エンドトキシン 調整液	相沢 真紀,他: 腎と透析 55 別冊: 68 ~ 70, 2003.
透析液中エンドトキシン その他	相沢 真紀,他: 腎と透析 55 別冊: 68 ~ 70, 2003.
ブルセラ凝集反応	Carmichael LE et al: J Am Veterinary Medical Association 152 (6): 605 ~ 616, 1968.
百日咳抗体(EIA)	岡田 賢司: 医学と薬学 65 (4): 531 ~ 536, 2011.
抗ヘリコバクターピロリIgG抗体	菊地 正悟,他: 医学と薬学 43 (3): 581 ~ 586, 2000.
便中ヘリコバクターピロリ抗原	福田 雅之助,他: 医学と薬学 62 (3): 501 ~ 506, 2009.
梅毒定性 RPR(LA)	桜庭 尚哉: 医学と薬学 63 (1): 103 ~ 109, 2010.
梅毒定量 RPR(LA)	桜庭 尚哉: 医学と薬学 63 (1): 103 ~ 109, 2010.
梅毒定量RPR法	福岡 良男: 新訂臨床検査講座23 臨床免疫学(医歯薬出版): 361 ~ 364, 1997.
梅毒定性 TP抗体(LA)	高橋 勝幸,他: 機器・試薬 33 (1): 89 ~ 95, 2010.
梅毒定量 TP抗体(LA)	高橋 勝幸,他: 機器・試薬 33 (1): 89 ~ 95, 2010.
梅毒定量TPHA	出口 松夫,他: 感染症学雑誌 68 (10): 1271 ~ 1277, 1994.
FTA-ABS	山屋 駿一: 微生物検査必携 細菌・真菌検査 第3版: H83 ~ H91, 1995.
寒冷凝集反応	原島 典子,他: 衛生検査 27 (1): 67 ~ 71, 1978.
マイコプラズマニューモニエ(CF)	北村 元仕,他: 臨床検査マニュアル (文光堂): 880 ~ 886, 1988.
マイコプラズマニューモニエ(PA)	大関 トシイ,他: 自治医科大学臨床検査技師年報 12: 62 ~ 64, 1988.
ツツガムシカーブ IgG	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
ツツガムシカーブ IgM	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
ツツガムシカトー IgG	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
ツツガムシカトー IgM	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
ツツガムシギリアム IgG	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
ツツガムシギリアム IgM	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
クリプトコックス・ネオフォルマンズ抗原	篠田 孝子,他: 真菌と真菌症 30 (3): 211 ~ 221, 1989.
カンジダマンナン抗原	新崎 晃弘,他: 臨床検査機器・試薬 23 (3): 197 ~ 203, 2000.
カンジダ抗原	相原 守夫,他: 臨床検査 34 (3): 367 ~ 370, 1990.
アスペルギルス抗体	浜本 恒男: 臨床と微生物 15 (3): 352 ~ 356, 1988.
アスペルギルス抗原	見手倉 久治,他: 医学と薬学 42 (1): 207 ~ 212, 1999.
β-D-グルカン	吉田 耕一郎,他: 感染症学雑誌 79 (7): 433 ~ 442, 2005.
トリコスポロン・アサヒ抗体	三宅 修司,他: 日本呼吸器学会誌 39 (1): 7 ~ 11, 2001.
トキソプラズマ IgG抗体	亀井 喜世子,他: 臨床病理 42 (7): 743 ~ 747, 1994.
トキソプラズマ IgM抗体	亀井 喜世子,他: 臨床病理 42 (7): 743 ~ 747, 1994.
抗アニサキスIgG・A抗体	安土 孝則,他: 臨床検査機器・試薬 15 (1): 68 ~ 72, 1992.
結核菌特異的IFN-γ	Meier T, et al: European Journal of Clinical Microbiology & Infectious Diseases24: 529 ~ 536, 2005.

### 自己免疫関連検査

抗核抗体(ANA)	東條 毅: 臨床検査 30 (7): 687 ~ 692, 1986.
抗DNA抗体(RIA)	鈴木 王洋,他: 臨床免疫 25 (8): 1096 ~ 1102, 1993.
抗ss-DNA IgG抗体	陣内 記代,他: 日本臨床検査自動化学会誌 26 (6): 747 ~ 753, 2001.
抗ss-DNA IgM抗体	山下 雅樹,他: 医学と薬学 58 (5): 763 ~ 767, 2007.
抗ds-DNA IgG抗体	陣内 記代,他: 日本臨床検査自動化学会誌 26 (6): 747 ~ 753, 2001.
抗ds-DNA IgM抗体	山下 雅樹,他: 医学と薬学 58 (5): 763 ~ 767, 2007.
抗Sm抗体(オクタロニー法)	金井 正光,他: 臨床検査法提要 第30版 (金原出版): 973 ~ 975, 1993.
抗Sm抗体(CLEIA)	西山 進,他: 医学と薬学 68 (2): 345 ~ 355, 2012.
抗RNP抗体(オクタロニー法)	金井 正光,他: 臨床検査法提要 第30版 (金原出版): 973 ~ 975, 1993.
抗RNP抗体(CLEIA)	西山 進,他: 医学と薬学 68 (2): 345 ~ 355, 2012.
抗SS-A/Ro抗体(オクタロニー法)	金井 正光,他: 臨床検査法提要 第30版 (金原出版): 973 ~ 975, 1993.
抗SS-A/Ro抗体(CLEIA)	西山 進,他: 医学と薬学 68 (2): 345 ~ 355, 2012.
抗SS-B/La抗体(オクタロニー法)	金井 正光,他: 臨床検査法提要 第30版 (金原出版): 973 ~ 975, 1993.
抗SS-B/La抗体(CLEIA)	西山 進,他: 医学と薬学 68 (2): 345 ~ 355, 2012.

## 検査項目

## 測定参考文献

### 自己免疫関連検査

抗Scl-70抗体(オクタロニー法)	金井 正光,他:臨床検査法提要 第30版(金原出版):973~975,1993.
抗Scl-70抗体(CLEIA)	松下 雅和,他:医学と薬学 70(1):109~117,2013.
抗RNAポリメラーゼⅡ抗体	桑名 正隆:リウマチ科 40(3):239~245,2008.
抗セントロメア抗体	宮脇 昌二,他:医学と薬学 45(1):129~135,2001.
抗Jo-1抗体(オクタロニー法)	西海 正彦:臨床検査機器・試薬 13(4):835~838,1990.
抗Jo-1抗体(CLEIA)	松下 雅和,他:医学と薬学 70(1):109~117,2013.
抗ARS抗体	山田 祐介,他:リウマチ科 45(2):133~138,2011.
リウマチ因子(RF) 定量	鬼塚 聖子,他:JJCLA 35(1):17~22,2010.
IgG型リウマチ因子	栗原 夕子,他:リウマチ科 22(5):499~510,1999.
抗ラクトース欠損IgG抗体	平山 吉郎,他:医学と薬学 42(5):817~828,1999.
抗シトルリン化ペプチド(CCP)抗体	山下 里美,他:医学と薬学 66(3):569~576,2011.
抗ミトコンドリア抗体	山内 進,他:臨床免疫 7(7):825~830,1975.
抗ミトコンドリア M2抗体	丹野 瑞木,他:医学と薬学 67(3):485~495,2012.
抗平滑筋抗体	山内 進:臨床免疫 7(7):825~830,1975.
抗胃壁細胞抗体	山内 進:衛生検査 22(12):1085~1089,1973.
抗内因子抗体	Elizabeth A.Gomez et al: Clinical Chemistry 51(1):232~235,2005.
抗甲状腺 マイクロソーム抗体(マイクロソームテスト)	土屋 彦治,他:臨床検査 28(1):99~101,1984.
抗甲状腺 ペルオキシダーゼ抗体(抗TPO抗体)	古屋 実,他:医学と薬学 74(3):317~326,2017.
抗甲状腺 サイログロブリン抗体(サイロイドテスト)	土屋 彦治,他:臨床検査機器・試薬 6(4):1007~1010,1983.
抗サイログロブリン抗体	古屋 実,他:医学と薬学 74(3):317~326,2017.
TSH刺激性レセプター抗体(TSAb)	上條 桂一,他:医学と薬学 71(5):903~911,2014.
TSHレセプター抗体	西 功,他:医学と薬学 39(5):1031~1039,1998.
TSHレセプター抗体(定量)	小森 明日香,他:医学と薬学 46(4):563~570,2001.
TSHレセプター抗体(第3世代)	古屋 実,他:医学と薬学 74(3):317~326,2017.
抗GAD抗体	及川 洋一,他:医学と薬学 72(9):1551~1560,2015.
抗IA-2抗体	川崎 英二,他:医学と薬学 66(2):345~352,2011.
亜鉛トランスポーター 8 (ZnT8)抗体	Eiji Kawasaki et al: Acta Diabetol 51(3):429~434,2014.
抗下垂体抗体1	Sugiura M et al: Diabetes Research 3:111~114,1986.
インスリン抗体	内湯 安子,他:医学と薬学 65(4):525~530,2011.
抗アセチルコリンレセプター抗体(抗AChR抗体)	太田 光熙,他:ホルモンと臨床 48(1):89~93,2000.
ミエリン塩基性蛋白(MBP)	Ohta M et al: Clinical Chemistry 46(9):1326~1330,2000.
抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体(抗MuSK抗体)	本村 政勝,他:医学と薬学 70(2):421~428,2013.
抗デスモグレイン1抗体	吉田 かおり,他:医学と薬学 70(5・6):989~1000,2013.
抗デスモグレイン3抗体	吉田 かおり,他:医学と薬学 70(5・6):989~1000,2013.
抗BP180抗体(血清中抗BP180NC16a抗体)	吉田 かおり,他:医学と薬学 70(5・6):989~1000,2013.
抗糸球体基底膜抗体(抗GBM抗体)	白井 文一,他:医学と薬学 68(4):697~704,2012.
精子不動化抗体	香山 浩二:日本産科婦人科学会雑誌 42(11):N209~N212,1990.
精子不動化抗体(SI50)	香山 浩二:日本産科婦人科学会雑誌 42(11):N209~N212,1990.
ループスアンチコアグラント〔APTT凝固時間法〕	後藤 守孝,他:Modern Physician 15(12):1545~1550,1995.
ループスアンチコアグラント〔希釈ラッセル蛇毒時間法〕	佐藤 久美子,他:臨床病理 43(3):263~268,1995.
抗カルジオリピン β2グリコプロテイン I 複合体抗体(抗CL・β2GPI抗体)	野島 順三,他:医学と薬学 32(6):1315~1320,1994.
抗カルジオリピン抗体(IgG)	岡田 純,他:医学と薬学 36(6):1389~1394,1996.
抗カルジオリピン抗体(IgM)	鎌木 淳一,他:医学と薬学 43(6):1183~1188,2000.
抗血小板抗体	柴田 洋一:輸血学(中外医学社):457~470,1978.
PAIgG(血小板関連IgG)	林 悟,他:臨床病理 32(11):1253~1257,1984.
HIT抗体(血小板第4因子・ヘパリン複合体抗体)	阪田 敏幸:医学と薬学 68(3):547~555,2012.
抗好中球細胞質抗体(PR3-ANCA)	松下 雅和,他:医学と薬学 66(5):823~828,2011.
抗好中球細胞質抗体(MPO-ANCA)	松下 雅和,他:医学と薬学 66(5):823~828,2011.
抗LKM-1抗体	竹村 真理,他:医学と薬学 46(1):109~114,2001.
免疫複合体(C1q)	中村 敏男,他:臨床免疫 14(S5):92~100,1982.
免疫複合体(モノクローナルRF)	森 勝志,他:医学と薬学 27(2):347~354,1992.
抗アクアポリン4抗体	高橋 利幸,他:医学と薬学 73(10):1297~1300,2016.
抗表皮成分自己抗体〔直接法〕	川生 明:病理と臨床 6(増):10~13,1988.

### 免疫血液学的検査

ABO・RH(D因子)式血液型	長田 広司:医薬ジャーナル 32(S1):215~219,1996.
Rh-Hr式血液型	長田 広司:医薬ジャーナル 32(S1):215~219,1996.
血液型不適合妊娠	支倉 逸人:日本臨床 26(2):262~272,1968.
直接クームス試験	浅井 隆善:医学のあゆみ 167(9):700,1993.
間接クームス試験	浅井 隆善:医学のあゆみ 167(9):700,1993.
不規則性抗体(抗体同定・抗体価測定)	浅井 隆善:医学のあゆみ 167(9):700,1993.

## 検査項目

## 測定参考文献

### 免疫グロブリン

IgG	金井 正光,編:臨床検査法提要 第31版 (金原出版): 823 ~ 827, 1998.
IgA	金井 正光,編:臨床検査法提要 第31版 (金原出版): 823 ~ 827, 1998.
IgM	金井 正光,編:臨床検査法提要 第31版 (金原出版): 823 ~ 827, 1998.
IgGサブクラス分画(TIA)	川 茂幸,他:医学と薬学 74 (4): 463 ~ 470, 2017.
IgG2	川 茂幸,他:医学と薬学 74 (4): 463 ~ 470, 2017.
IgG4	川 茂幸,他:医学と薬学 74 (4): 463 ~ 470, 2017.
免疫電気泳動(抗ヒト全血清による同定)	大谷 英樹,他:日常検査法シリーズ11 免疫電気泳動 2版: 8 ~ 26, 1977.
免疫電気泳動(特異抗血清による同定)	大谷 英樹,他:日常検査法シリーズ11 免疫電気泳動 2版: 8 ~ 26, 1977.
免疫グロブリン遊離L鎖κ/λ比(フリーライトチェーン)	伊藤 早織,他:医学と薬学 64 (1): 111 ~ 117, 2010.
尿中免疫電気泳動(尿中ペンシジョンズ蛋白の同定)	大谷 英樹,他:日常検査法シリーズ11 免疫電気泳動 2版: 8 ~ 26, 1977.
オリコクローナルバンド	佐々木 征治,他:最新電気泳動実験法(医歯薬出版): 61 ~ 74, 1999.
クリオグロブリン定性	青木 紀生,他:Medical Technology 6 (8): 619 ~ 624, 1978.

### 補体および関連物質

血清補体価	中藤 聡子,他:臨床検査機器・試薬 19 (4): 609 ~ 613, 1996.
C3	金井 正光,編:臨床検査法提要 第31版 (金原出版): 833 ~ 837, 1998.
C4	金井 正光,編:臨床検査法提要 第31版 (金原出版): 833 ~ 837, 1998.
C1q	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53): 71 ~ 81, 1983.
C1インアクチベーター活性(C1エステラーゼインヒビター活性)	Dick W et al : Immun Infekt 13 : 113 ~ 118, 1985.

### 血漿蛋白

プレアルブミン	古田島 伸雄,他:日本臨床検査自動化学会誌 32 (1): 84 ~ 88, 2007.
α <sub>1</sub> -マイクログロブリン	中野 卓,他:臨床検査機器・試薬 11 (3): 469 ~ 476, 1988.
α <sub>1</sub> アンチトリプシン	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53): 71 ~ 81, 1983.
α <sub>1</sub> アシドグリコпротеイン	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53): 71 ~ 81, 1983.
レチノール結合蛋白(RBP)	古田島 伸雄,他:日本臨床検査自動化学会誌 32 (1): 84 ~ 88, 2007.
α <sub>2</sub> -マイクログロブリン	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53): 71 ~ 81, 1983.
ハプトグロビン	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53): 71 ~ 81, 1983.
セルロプラスミン	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53): 71 ~ 81, 1983.
CDT/トランスフェリン比	山田 真子,他:アルコールと医学生物学 29 : 72 ~ 77, 2010.
トランスフェリン	伊藤 忠一:検査と技術 16 (7): 593 ~ 598, 1988.
尿中トランスフェリン	齋藤 良一,他:日本臨床検査自動化学会誌 25 (5): 687 ~ 690, 2000.
尿中トランスフェリン(クレアチニン換算値)	齋藤 良一,他:日本臨床検査自動化学会誌 25 (5): 687 ~ 690, 2000.
β <sub>2</sub> -マイクログロブリン(血清)	伊藤 浩治,他:医療と検査機器・試薬 26 (2): 127 ~ 134, 2003.
β <sub>2</sub> -マイクログロブリン(尿)	伊藤 浩治,他:医療と検査機器・試薬 26 (2): 127 ~ 134, 2003.
C反応性蛋白(CRP)定量	河合 忠,他:臨床検査機器・試薬 20 (4): 503 ~ 517, 1997.
ペントラキシン3(PX3)	Inoue et al : Arterioscler Thromb Vasc Biol. 27 (1): 161 ~ 167, 2007.
血清アミロイドA蛋白(SAA)	永徳 広美,他:生物物理化学 37 (1): 19 ~ 23, 1993.
ミオグロビン	吉川 文雄,他:医学と薬学 37 (5): 1243 ~ 1253, 1997.
尿中ミオグロビン	吉川 文雄,他:医学と薬学 37 (5): 1243 ~ 1253, 1997.
ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白(H-FABP)	藤田 孝,他:医療と検査機器・試薬 33 (5): 629 ~ 632, 2010.
心室筋ミオシン軽鎖 I	宮崎 修一,他:医学と薬学 52 (3): 443 ~ 449, 2004.
心筋トロポニンT	古屋 実,他:医学と薬学 74 (5): 607 ~ 617, 2017.
フェリチン	唐澤 美佳,他:医療と検査機器・試薬 29 (5): 493 ~ 497, 2006.
L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)(CLEIA)	富田 健一郎,他:医学と薬学 72 (8): 1389 ~ 1395, 2015.
尿中NGAL	Cullen MR, et al : Ann Clin Biochem 49 (2): 190 ~ 193, 2012.
ヒト癌胎児性フィブロネクチン	Lockwood CJ et al : The New England Journal of Medicine 325 (10): 669 ~ 674, 1991.
I型プロコラーゲン-N-プロペプチド(total P1NP)	日高 好博:医学と薬学70 (2): 357 ~ 365, 2013.
I型コラーゲン架橋 N-テロペプチド(NTx)	Hanson DA et al : Journal of Bone and Mineral Research 7 (11): 1251 ~ 1258, 1992.
I型コラーゲン架橋 N-テロペプチド(NTx)(骨粗鬆症)	Hanson DA et al : Journal of Bone and Mineral Research 7 (11): 1251 ~ 1258, 1992.
I型コラーゲンC末端 テロペプチド(I CTP)	清原 剛,他:ホルモンと臨床 42 (12): 1189 ~ 1193, 1994.
Mac-2 結合蛋白糖鎖修飾異性体(M2BPGi)	柴田 宏,他:臨床病理 63 (1): 72 ~ 77, 2015.
オートタキシン	島本 怜史,他:東ソ一研究・技術報告 第61巻: 99 ~ 103, 2017.
プロコラーゲンⅢペプチド(P-Ⅲ-P)(CLIA)	北原 志穂,他:医学と薬学 72 (9): 1579 ~ 1590, 2015.
尿中Ⅳ型コラーゲン	小幡 賢一,他:臨床検査機器・試薬 18 (3): 439 ~ 444, 1995.
Ⅳ型コラーゲン・7S	長田 篤雄,他:医学と薬学 20 (6): 1507 ~ 1515, 1988.
デオキシピリジノリン	山本 逸雄,他:ホルモンと臨床 44 (7): 747 ~ 757, 1996.
デオキシピリジノリン(DPD)(骨粗鬆症)	山本 逸雄,他:ホルモンと臨床 44 (7): 747 ~ 757, 1996.
ECP	栗原 和幸,他:アレルギー 41 (4): 512 ~ 518, 1992.
KL-6	西村 順,他:医学と薬学 41 (6): 1159 ~ 1172, 1999.
プロカルシトニン(PCT)	小林 一三,他:医学と薬学 73 (4): 459 ~ 467, 2016.

## 検査項目

## 測定参考文献

### 免疫血清学(その他)

リン酸化タウ蛋白	B Van Everbroeck et al : J Neurol Neurosurg Psychiatry 73 : 79 ~ 81, 2002.
タウ蛋白	T.Nishimura.et al. : Methods Findings 20 : 227 ~ 236, 1998.

### サイトカイン

可溶性IL-2レセプター	丹部 絵梨,他:医療と検査機器・試薬 37 (5) : 649 ~ 657, 2014.
TARC(Th2ケモカイン)	安江 智美,他:アレルギーの臨床 34 (10) : 60 ~ 65, 2014.
IL-4 (インターロイキン-4)(高感度)	Kricka LJ : Clinical Chemistry 37 (9) : 1472 ~ 1481, 1991.
IL-6 (インターロイキン-6)	竹村 正男,他:医学と薬学 36 (5) : 1071 ~ 1076, 1996.
IL-10 (インターロイキン-10)	Groote DD et al : Journal of Immunological Methods 177 : 225 ~ 234, 1994.
GM-CSF(顆粒球・マクロファージコロニー刺激因子)	木村 文彦,他:日本臨床 53 (増刊号(中)) : 806 ~ 809, 1995.

### HLA

HLA-A,B(血清対応型タイピング)	吉川 枝里,他: MHC 10 (1) : 21 ~ 31, 2003.
HLA-A(DNAタイピング)	石川 善英: MHC 5 (2) : 96 ~ 100, 1998.
HLA-B(DNAタイピング)	石川 善英: MHC 5 (2) : 96 ~ 100, 1998.
HLA-C(DNAタイピング)	石川 善英: MHC 5 (2) : 96 ~ 100, 1998.
HLA-DR(血清対応型タイピング)	吉川 枝里,他: MHC 10 (1) : 21 ~ 31, 2003.
HLA-DRB1 (DNAタイピング)	成瀬 妙子,他: MHC 5 (2) : 101 ~ 106, 1998.
HLA-DPB1 (DNAタイピング)	成瀬 妙子,他: MHC 5 (2) : 101 ~ 106, 1998.
HLA-DQA1 (DNAタイピング)	浅見 あすか,他: MHC 7 (2) : 111 ~ 112, 2000.
HLA-DQB1 (DNAタイピング)	成瀬 妙子,他: MHC 5 (2) : 101 ~ 106, 1998.
MLC(リンパ球混合培養)	笹月 健彦,他:移植 14 (2) : 93 ~ 113, 1979.

### アレルギー検査

IgE(非特異的IgE)(CLEIA)	榎本 雅夫,他:アレルギーの臨床 23 (1) : 62 ~ 66, 2003.
特異的IgE(MAST36アレルギー)	中川 武正,他:アレルギーの臨床 26 (3) : 238 ~ 242, 2006.
特異的IgE(ミックスアレルギー)	石田 忍,他:医学と薬学 48 (1) : 101 ~ 107, 2002.
特異的IgE(シングルアレルギー)(CLEIA)	石田 忍,他:医学と薬学 48 (1) : 101 ~ 107, 2002.
アトピー鑑別試験(12種吸入性アレルギー)	奥田 勲,他:医学検査 46 (10) : 1525 ~ 1530, 1997.

### 細胞性免疫検査

CD34定量	Chen CH et al : Journal of Hematotherapy 3 : 3 ~ 13, 1994.
高感度PNH型血球検査	日本臨床検査標準協議会 血液検査標準化検討委員会:日本臨床検査標準協議会誌 18 (2) : 69 ~ 85, 2003.
白血病・リンパ腫解析検査(LLA)CD45ゲーティング(造血器悪性腫瘍細胞検査)	Borowitz MJ et al : American Journal of Clinical Pathology 100 : 534 ~ 540, 1993.
悪性リンパ腫解析検査(MLA)CD45ゲーティング(造血器悪性腫瘍細胞検査)	Borowitz MJ et al : American Journal of Clinical Pathology 100 : 534 ~ 540, 1993.
多発性骨髄腫解析検査 CD38マルチ解析(造血器悪性腫瘍細胞検査)	HASSERT J, ET AL : CYTOMETRY 22 : 264 ~ 281, 1995.
悪性リンパ腫解析検査 7AAD解析(造血器悪性腫瘍細胞検査)	HASSERT J, ET AL : CYTOMETRY 22 : 264 ~ 281, 1995.
PHAによるリンパ球 幼若化検査	笠原 忠,他:臨床検査 23 (7) : 660 ~ 667, 1979.
Con-Aによるリンパ球 幼若化検査	笠原 忠,他:臨床検査 23 (7) : 660 ~ 667, 1979.
薬剤によるリンパ球 刺激試験(DLST)	北見 啓之,他:臨床免疫 15 (9) : 727 ~ 736, 1983.
T細胞百分率 B細胞百分率	Wauwe JV et al : Immunology 44 : 865 ~ 871, 1981.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) IgG	Ip SH et al : Clinical Chemistry 28 (9) : 1905 ~ 1909, 1982.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) IgA	Ip SH et al : Clinical Chemistry 28 (9) : 1905 ~ 1909, 1982.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) IgM	Ip SH et al : Clinical Chemistry 28 (9) : 1905 ~ 1909, 1982.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) IgD	Ip SH et al : Clinical Chemistry 28 (9) : 1905 ~ 1909, 1982.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) K	Ip SH et al : Clinical Chemistry 28 (9) : 1905 ~ 1909, 1982.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) L	Ip SH et al : Clinical Chemistry 28 (9) : 1905 ~ 1909, 1982.
モノクローナル抗体によるリンパ球表面マーカーの自動解析	Ip SH et al : Clinical Chemistry 28 (9) : 1905 ~ 1909, 1982.
IgG-FcR+・T細胞百分率	Perussia B et al : The Journal of Immunology 130 (5) : 2133 ~ 2141, 1983.
血小板表面マーカー検査 CD41	野村 昌作,他:臨床免疫 19 (8) : 717 ~ 724, 1987.
血小板表面マーカー検査 CD42b	野村 昌作,他:臨床免疫 19 (8) : 717 ~ 724, 1987.
Th1/Th2 (IFN- $\gamma$ × IL-4/CD4)	渋谷 和子:細胞工学 17 (5) : 807 ~ 816, 1998.
NK細胞活性	康 浩一,他:Medical Technology 21 (7) : 574 ~ 580, 1993.

### 抗原特異的CTL

サイトメガロウイルス 特異的CTL解析(HLA-A*0201)	馬場 俊之,他:血液腫瘍科 45 (1) : 22 ~ 27, 2002.
サイトメガロウイルス 特異的CTL解析(HLA-A*2402)	馬場 俊之,他:血液腫瘍科 45 (1) : 22 ~ 27, 2002.

### 先天異常の染色体検査

染色体 G-Banding	Seabright M : The Lancet 2 : 971 ~ 972, 1971.
染色体 C-Banding	Sumner AT et al : Exp Cell Res 75 : 304 ~ 306, 1972.
染色体 Q-Banding	Caspersson T et al : Hereditas 67 : 89 ~ 102, 1971.
染色体 高精度分染法	Ikeuchi T et al : Proc Japan Acad 55 (1) : 15 ~ 18, 1979.

# 参考文献一覧

## 検査項目

## 測定参考文献

### 先天異常の染色体検査

染色体SKY(先天異常)	Veldman T et al : Nature Genetics 15 : 406 ~ 410, 1997.		
脆弱X染色体(脆弱X症候群)	Sutherland GR : Science 197 : 265 ~ 266, 1977.		
1染色体(1p36欠失症候群)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
4染色体(ウォルフ・ヒルシュホーン症候群)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
5染色体(ソトス症候群)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
7染色体(ウイリアムス症候群)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
13染色体	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
13染色体(先天性網膜芽細胞腫RB1)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
15染色体(ブラダーウィリ症候群)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
15染色体(アンジェルマン症候群)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
17染色体(ミラデーカール症候群)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
18染色体	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
21染色体	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
22染色体(CATCH22) conotruncal anomaly face 症候群velo-cardio-facial症候群 DiGeorge症候群	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
X染色体	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
X染色体(ステロイドサルファターゼ遺伝子STS)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
Y染色体	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
Y染色体(睾丸決定遺伝子SRY)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
X,Y染色体(身長関連遺伝子SHOX)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.

### 白血病や悪性リンパ腫の染色体検査

血液疾患染色体 G-Banding	Seabright M: The Lancet 2 971 ~ 972, 1971.		
染色体SKY(血液疾患)	Veldman T et al : Nature Genetics 15 : 406 ~ 410, 1997.		
TCF3-PBX1 t(1;19)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
CKS1B 1q21 増幅	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
ALK 2p23転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
BCL6 3q27転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
IGH-FGFR3 t(4;14)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
FIP1L1-PDGFR $\alpha$ del(4) 長腕欠失(4q12欠失)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
CSF1R del(5)長腕欠失	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
EGR1 del(5)長腕欠失	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
PDGFRB 5q32転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
D7S486 del(7)長腕欠失	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
8染色体	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
MYC 8q24転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
IGH-MYC t(8;14)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
RUNX1-RUNX1T1(AML1-MTG8) t(8;21)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
FGFR1 8p11.2転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
BCR-ABL1 t(9;22)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
末梢血好中球 BCR-ABL1 t(9;22)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
KMT2A(MLL) 11q23.3転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
IGH-CCND1(IGH-BCL1) t(11;14)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
NUP98 11p15転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
BIRC3-MALT1(API2-MALT1) t(11;18)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
12染色体	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
ETV6-RUNX1(TEL-AML1) t(12;21)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
D13S319 del(13)長腕欠失	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
IGH-BCL2 t(14;18)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
IGH-MAF t(14;16)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
PML-RARA t(15;17)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
CBF $\beta$ inv(16)逆位, t(16;16)転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
TP53 del(17)短腕欠失	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
del(20)長腕欠失	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
X染色体	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
Y染色体	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
異性間BMT(骨髄移植)(X,Y染色体)	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.

### 固形腫瘍の染色体検査

del(1)短腕欠失	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
MYCN 2p24増幅	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
del(19)長腕欠失	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
EWSR1 22q12転座	稲澤	譲治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.

## 検査項目

## 測定参考文献

### 腫瘍の染色体遺伝子検査(白血病・悪性リンパ腫・腫瘍関連)

FLT3/ITD 変異解析	Kiyoi H. et al : Leukemia 11 : 1147 ~ 1452, 1997.
BRAF exon15 V600E(SEQ)	日本臨床腫瘍学会 : 大腸がん患者におけるKRAS遺伝子変異の測定に関するガイドンス 第1版 2008.
PIK3CA遺伝子変異解析(SEQ)	日本臨床腫瘍学会 : 大腸がん患者におけるKRAS遺伝子変異の測定に関するガイドンス 第1版 2008.
EGFR変異解析 v2.0	Benlloch S, et al : PLoS One 9 (2) : e89518, 2014.
EGFR変異解析 v2.0 (血漿)	Benlloch S, et al : PLoS One 9 (2) : e89518, 2014.
ROS1融合遺伝子定性	日本肺癌学会 : 肺癌患者におけるROS1融合遺伝子検査の手引き 第1.0版 2017年4月6日
ROS1融合遺伝子定性(FFPE)	日本肺癌学会 : 肺癌患者におけるROS1融合遺伝子検査の手引き 第1.0版 2017年4月6日
RAS遺伝子変異解析	Bando H, et al : BMC Cancer 13 : 405, 2013.
c-kit遺伝子変異解析(GIST)	Alessandra Maleddu, et al : Journal of Translational Medicine 9 : 75, 2011.
KIT シーケンス解析(白血病)	E Barragan, et al:Hematologica 89 (8) : 920 ~ 925, 2004.
JAK2 V617F遺伝子変異解析	van der Velden,V.H. et al : Leukemia 17 : 1013 ~ 1034, 2003.
Major BCR-ABL1 ABL1変異解析	Arghya Ray,et al : Blood 109 (11) : 5011 ~ 5015, 2007.
Major BCR-ABL1 mRNA定性	Kawasaki ES et al : Proc Natl Acad Sci USA 85 (15) : 5698 ~ 5702, 1988.
Major BCR-ABL1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
Major BCR-ABL1 mRNA(IS)	Hirohisa Nakamae, et al : International Journal of Hematology DOI 10. 1007 / s12185-015-1826-9, 2015.
minor BCR-ABL1 ABL1変異解析	Arghya Ray,et al : Blood 109 (11) : 5011 ~ 5015, 2007.
minor BCR-ABL1 mRNA定性	Kawasaki ES et al : Proc Natl Acad Sci USA 85 (15) : 5698 ~ 5702, 1988.
minor BCR-ABL1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
TCF3-PBX1 mRNA定性	Hunger SP et al : Blood 77 (4) : 687 ~ 693, 1991.
TCF3-PBX1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
PML-RARA mRNA定性	Borrow J et al : Science 249 : 1577 ~ 1580, 1990.
PML-RARA mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
CBFB-MYH11 mRNA定性	Claxton DF et al : Blood 83 (7) : 1750 ~ 1756, 1994.
CBFB-MYH11 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
RUNX1-RUNX1T1 mRNA定性	Miyoshi H et al : Proc Natl Acad Sci USA 88 (23) : 10431 ~ 10434, 1991.
RUNX1-RUNX1T1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
RUNX1-MECOM mRNA定性	Mitani K et al : The EMBO Journal 13 (3) : 504 ~ 510, 1994.
ETV6-RUNX1 mRNA定性	Shurtleff SA et al : Leukemia 9 (12) : 1985 ~ 1989, 1995.
ETV6-RUNX1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
KMT2A-AFF1 mRNA定性	Yamamoto K et al : Blood 83 (10) : 2912 ~ 2921, 1994.
KMT2A-AFF1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
KMT2A-AFDN mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
KMT2A-MLLT3 mRNA定性	Yamamoto K et al : Blood 83 (10) : 2912 ~ 2921, 1994.
KMT2A-MLLT3 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
STIL-TAL1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
KMT2A-MLLT1 mRNA定性	Yamamoto K et al : Blood 83 (10) : 2912 ~ 2921, 1994.
KMT2A-MLLT1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
NUP98-HOXA9 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
DEK-NUP214 mRNA定性	Soekarman D et al : Blood 79 (11) : 2990 ~ 2997, 1992.
DEK-NUP214 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
WT1 mRNA定量	宮脇 修一,他 : 臨床血液 46 (12) : 1279 ~ 1287, 2005.
T細胞レセプター $\beta$ 鎖C $\beta$ 1再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
T細胞レセプター $\beta$ 鎖J $\beta$ 1再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
T細胞レセプター $\beta$ 鎖J $\beta$ 2再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
T細胞レセプター $\gamma$ 鎖J $\gamma$ 再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
T細胞レセプター $\delta$ 鎖J $\delta$ 1再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
免疫グロブリンH鎖J $\mu$ 再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
免疫グロブリンH鎖C $\mu$ 再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
免疫グロブリンL鎖J $\kappa$ 再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
免疫グロブリンL鎖C $\kappa$ 再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
免疫グロブリンL鎖C $\lambda$ 再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
EML4-ALK 融合遺伝子定性	Horn L, et al : Journal of Clinical Oncology 27 (26) : 4232 ~ 4235, 2009.
白血病キメラスクリーニング(定量)	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.

### 遺伝病や遺伝素因による病気の染色体遺伝子検査

MECP2遺伝子(exon3,4)変異解析	Thierry Bienvenu et al : Human Molecular Genetics (9) 9 : 1377 ~ 1384, 2000.
ジストロフィンDNA	Lai KKS et al : Clin Biochemistry 39 (4) : 367 ~ 372, 2006.
福山型筋ジストロフィー DNA 挿入	Watanabe M et al : American Journal of Medical Genetics 138A : 344 ~ 348, 2005.
HTT遺伝子CAG反復配列解析	La Spada A.R, et al : Nature 352 : 77 ~ 79, 1991.
アンドロゲンレセプター遺伝子CAG反復配列解析	La Spada A.R, et al : Nature 352 : 77 ~ 79, 1991.

### その他の遺伝子検査

IL28B SNPs 解析	Ito K, et al : J.Clin.Microbiol. 49 : 1853 ~ 1860, 2011.
薬物代謝酵素チトクロームP450 CYP2C19遺伝子多型解析	平塚 真弘 : 薬学雑誌 122 (7) : 451 ~ 463, 2002.
UGT1A1遺伝子多型解析	森 篤雄,他 : Bio Clinica 23 (7) : 643 ~ 648, 2008.



# 参考文献一覧

## 検査項目

## 測定参考文献

### 遺伝子関連検査

キメリズム解析移植前レシビエント〔PCR〕	白濱 秀也,他：SRL宝函 26 (1)：71～76, 2002.
キメリズム解析移植前ドナー〔PCR〕	白濱 秀也,他：SRL宝函 26 (1)：71～76, 2002.
キメリズム解析移植後〔PCR〕	白濱 秀也,他：SRL宝函 26 (1)：71～76, 2002.

### 尿一般検査

尿中一般検査	金井 泉,他：臨床検査法提要 第34版 (金原出版)：128～148, 2015.
尿沈渣	日本臨床検査標準協議会 尿沈渣専門委員会：尿沈渣検査法2010 日本臨床検査標準協議会誌.

### 糞便検査

虫卵(塗抹)	金井 泉,他：臨床検査法提要 第30版 (金原出版)：192～208, 1993.
虫卵(集卵)	金井 泉,他：臨床検査法提要 第30版 (金原出版)：192～208, 1993.
便中ヘモグロビン及びトランスフェリン	加藤 節子,他：機器・試薬 29 (5)：473～478, 2006.
便中ヘモグロビン定性・定量〔金コロイド法〕	加藤 節子,他：機器・試薬 29 (5)：473～478, 2006.

### 微生物学的検査

一般細菌 (塗抹鏡検、培養同定、嫌気性培養、尿中生菌数定量、薬剤感受性、目的菌、便検診検査、環境検査)	Krieg NR, et al：Bergey's Manual of Systematic Bacteriology vol.1. Williams & Wilkins, 1984. Krieg NR, et al：Bergey's Manual of Systematic Bacteriology vol.2. Williams & Wilkins, 1986. Krieg NR, et al：Bergey's Manual of Systematic Bacteriology vol.3. Williams & Wilkins, 1989. Krieg NR, et al：Bergey's Manual of Systematic Bacteriology vol.4. Williams & Wilkins, 1989. 吉田 眞一(編集), 柳 雄介(編集), 吉開 泰信(編集)：戸田新細菌学 第26版. 南山堂, 1974. 小栗 豊子,編 臨床微生物検査ハンドブック 第4版. 三輪書店, 2011. 犬塚 和久,編 堀井俊伸,監修 MICROBIAL TESTING NAVI 微生物検査ナビ 株式会社キタ・メディア,栄研化学株式会社, 2013 細菌検査 塗抹・培養 ガイドライン 初版 社団法人日本衛生検査所協会, 2010. Clinical Microbiology Procedure Handbook-2nd edition (American Society for Microbiology, Washington DC), 2007. 抗菌薬感受性検査のための標準法-M100-S22 第22版 CLSI, 2007. 嫌気性菌検査ガイドライン 2012 初版, 臨床微生物学会, 2012.
CDトキシシン(GDH)	蔵田 訓,他：臨床と微生物 37 (5)：465～470, 2010. AJIT P.LIMAYE,他：JOURNAL of CLIMICALMICROBIOLOGY 38 (4)：1696～1697, 2000.
抗酸菌(抗酸菌塗抹、分離培養、薬剤感受性、結核菌群抗原)	日本結核病学会 抗酸菌検査法検討委員会：抗酸菌ガイド2016. 小栗 豊子,編 臨床微生物検査ハンドブック 第4版. 三輪書店, 2011.

### 培養同定検査

ニューモシスチスカリニ(P.jirovecii)DNA	Wakefield AE et al：The Lancet 336：451～453, 1990.
マイコプラズマニューモニエDNA	山口 恵三,他：医学と薬学 58 (4)：565～571, 2007.
百日咳菌DNA	Kamachi K,et al：J Clin Microbiol 44 (5)：1899～1902, 2006.
赤痢アメーバDNA 定性	Tachibana H,et al：J Infect Dis 164 (4)：825～826, 1991.
淋菌DNA	熊本 悦明,他：医学と薬学 66 (6)：1007～1014, 2011.
淋菌およびクラミジアトラコマチスrRNA同時同定	松田 静治,他：日本性感染症学会誌 15 (1)：116～126, 2004.
淋菌およびクラミジアトラコマチスDNA同時同定	熊本 悦明,他：医学と薬学 66 (6)：1007～1014, 2011.
結核菌群核酸同定〔リアルタイムPCR〕	米丸 亮,他：日本呼吸器学会雑誌 47 (12)：1070～1076, 2009.
MAC核酸同定〔リアルタイムPCR〕	米丸 亮,他：日本呼吸器学会雑誌 47 (12)：1070～1076, 2009.
ウイルス分離	Hsiung GD：Diagnostic Virology An Illustrated Handbook：3～20, 1973.
ウイルス同定	Hsiung GD：Diagnostic Virology An Illustrated Handbook：3～20, 1973.

### 細胞診検査

細胞診(婦人科LBCベセスダシステム)	Strander B et al：Cancer 111 (5)：285～291, 2007.
細胞診(婦人科ベセスダシステム)	Strander B et al：Cancer 111 (5)：285～291, 2007.
細胞診(婦人科LBC)	Strander B et al：Cancer 111 (5)：285～291, 2007.
細胞診(尿LBC)	Strander B et al：Cancer 111 (5)：285～291, 2007.

### 病理組織検査

CD30(IHC)	長塩 亮,他：病理と臨床 32 (臨増)：12～18, 2014.
エストロゲンレセプター (IHC)	Layfield LJ et al：Journal of Surgical Oncology 61：177～184, 1996.
プロゲステロンレセプター (IHC)	Layfield LJ et al：Journal of Surgical Oncology 61：177～184, 1996.
エストロゲンレセプター/プロゲステロンレセプター (IHC)	Layfield LJ et al：Journal of Surgical Oncology 61：177～184, 1996.
乳癌HER2/neuタンパク(染色法)	谷 洋一：Pharma Medica 18 (8)：87～92, 2000.
乳癌HER2遺伝子(FISH)	Persons DL et al：Annals of Clinical Laboratory Science 30 (1)：41～48, 2000.
TOP2A遺伝子(FISH)	F.P.O' Malley et al：J Natl Cancer Inst 101 (9)：644～650, 2009.
胃癌HER2遺伝子(FISH)	Persons DL et al：Ann Clin Lab Sci 30 (1)：41～48, 2000.
胃癌HER2タンパク(IHC)	名倉 宏,他：渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画)：136～143, 2002.
MET遺伝子(FISH)	Federico Cappuzzo et al：J Clin Oncol 27 (10)：1667～1674, 2009.
肺癌 PD-L1タンパク(IHC)22C3	名倉 宏,他：渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画)：147～150, 2002.
肺癌 PD-L1タンパク(IHC)28-8	名倉 宏,他：渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画)：147～150, 2002.
肺癌ALKタンパク(高感度IHC)	竹内 健吾,他：臨床検査 57 (3)：271～276, 2013.
肺癌ALKタンパク (IHC)D5F3	名倉 宏,他：渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画)：147～150, 2002.

## 検査項目

## 測定参考文献

### 病理組織検査

肺癌ALK遺伝子(FISH)	Rodig SJ, et al : Clinical Cancer Research 15 (16) : 5216 ~ 5223, 2009.
頭頸部癌PD-L1タンパク(IHC)28-8	名倉 宏,他: 渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画) : 147 ~ 150, 2002.
CCR4タンパク(IHC)	名倉 宏,他: 渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画) : 147 ~ 150, 2002.

### 総合解析検査

悪性リンパ腫 総合解析検査[ML-NET]	菊池 昌弘 : Medical Technology 28 (2) : 114 ~ 121, 2000.
-----------------------	--

### AIRS<sup>®</sup>・AICS<sup>®</sup>

男性AIRS	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
女性AIRS	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
男性AICS(5種)	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
女性AICS(6種)	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.

### 性腺・胎盤ホルモンおよび結合蛋白

17-OHプロゲステロン	IBL INTERNATIONAL : 17-OH-Progesterone ELISA (メーカー資料)
--------------	---

### ウイルス感染症検査

水痘・帯状疱疹ウイルスDNA定量	Kimura H et al : The Journal of Infectious Diseases 178 : 310 ~ 317, 1998.
ヒトヘルペスウイルス 6型DNA定量	Tanaka N et al : Bone Marrow Transplantation 26 : 1193 ~ 1197, 2000.
HCV 1b-IFN/リパビリン変異	Akuta N, et al : Intervirology 48 : 372 ~ 380, 2005.
麻疹ウイルス(PA)ワクチン	柴 賢司,他: 臨床とウイルス 20 (1) : 35 ~ 40, 1992.

### 免疫関連検査

sFlt-1	Stefan Verlohren, et al : American Journal of Obstetrics Gynecology 202 (2) : 161. e1 ~ 161. e11, 2009.
PIGF	Stefan Verlohren, et al : American Journal of Obstetrics Gynecology 202 (2) : 161. e1 ~ 161. e11, 2009.

### その他特殊検査

亜硝酸/硝酸イオン	Green LC et al : Analytical Biochemistry 126 : 131 ~ 138, 1982.
DNAインデックス	Vindeløv LL et al : Cytometry 3 (5) : 323 ~ 327, 1983.
DNAヒストグラム	Vindeløv LL et al : Cytometry 3 (5) : 323 ~ 327, 1983.
DNAヒストグラム(凍結)	Vindeløv LL et al : Cytometry 3 (5) : 323 ~ 327, 1983.
PCSK9	Christian Werner et al. : Vascular Pharmacology 62 : 94 ~ 102, 2014.
レプチン	鈴木 茂夫,他: Bio Clinica 13 (12) : 1049 ~ 1052, 1998.
活性型GLP-1(抽出法)	Mannucci E et al : Diabetes Care 24 (3) : 489 ~ 494, 2001.
高分子量アディポネクチン(CLEIA)	折津 政江,他: 医学と薬学 62 (5) : 891 ~ 898, 2009.
PCDHB DNAメチル化解析	近藤 豊: パイロシーケンス法, 実験医学別冊 エビジェネティクス実験プロトコール : 77 ~ 91, 2008.
miR34b/c DNAメチル化解析	近藤 豊: パイロシーケンス法, 実験医学別冊 エビジェネティクス実験プロトコール : 77 ~ 91, 2008.
抗ミューラー管ホルモン(AMH)	浅田 義正,他: 医学と薬学 72 (1) : 109 ~ 118, 2015.

### 自己抗体検査

抗皮膚抗体	吉岡 順子: 皮膚 23 (1) : 29 ~ 54, 1981.
抗ヒストン抗体	Burlingame RW et al : The Journal of Clinical Investigation 88 : 680 ~ 690, 1991.
抗ランゲルハンス氏島 抗体(ICA)	Bonifacio E et al : The Lancet 355 : 147 ~ 149, 1990.
抗好中球抗体	Lalezari P et al : Manual of Clinical Laboratory Immunohematology 4th Ed : 344 ~ 350, 1992.
抗プロトロンビン抗体	鏡木 淳一,他: 医学と薬学 47 (5) : 813 ~ 819, 2002.

### 補体系検査

C1エステラーゼ抑制因子定量	Tietz NW et al : Clinical Guide to Laboratory Tests 3rd Ed : 156 ~ 159.
----------------	---

### 癌関連検査

OncotypeDX Breast	Cronin et al: Clinical Chemistry 53 (6): 1084 ~ 1091, 2007
OncotypeDX Colon	Clark-Langone et al: BMC Cancer 10 (69): 1 ~ 11, 2010.

### 神経・筋疾患検査

ミエリン随伴性糖蛋白(MAG)自己抗体	McGinnis S et al : Journal of Neuroimmunology 17 : 119 ~ 126, 1988.
LHONミトコンドリア DNA変異プロファイル	Santorelli FM et al : Neurology 44 (5) : 972 ~ 974, 1994.

### Athena依頼検査

Ri自己抗体	Andersson P et al : Anal Chem 79 (11) : 4022 ~ 4030, 2007.
Hu自己抗体	Andersson P et al : Anal Chem 79 (11) : 4022 ~ 4030, 2007.
Yo自己抗体	Andersson P et al : Anal Chem 79 (11) : 4022 ~ 4030, 2007.
腫瘍随伴性レチノバシー (CAR)自己抗体	Andersson P et al : Anal Chem 79 (11) : 4022 ~ 4030, 2007.